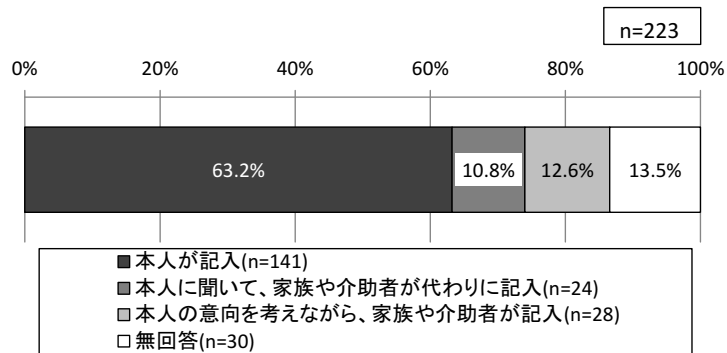


調査結果 III. 精神障害者

問1 この用紙(調査票)に記入されるのはどなたですか。(○は1つ)

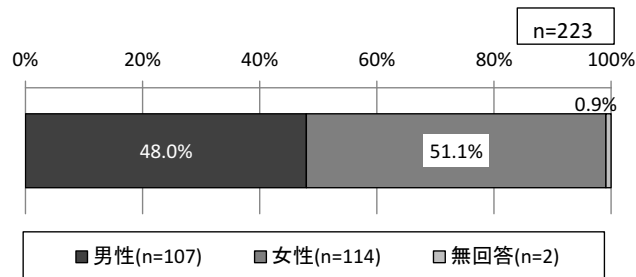
記入者については、「本人が記入」が63.2%、「本人の意向を考えながら、家族や介助者が記入」が12.6%、「本人に聞いて、家族や介助者が代わりに記入」が10.8%となっています。



《あなた(宛名の方)の性別・年齢などについて》

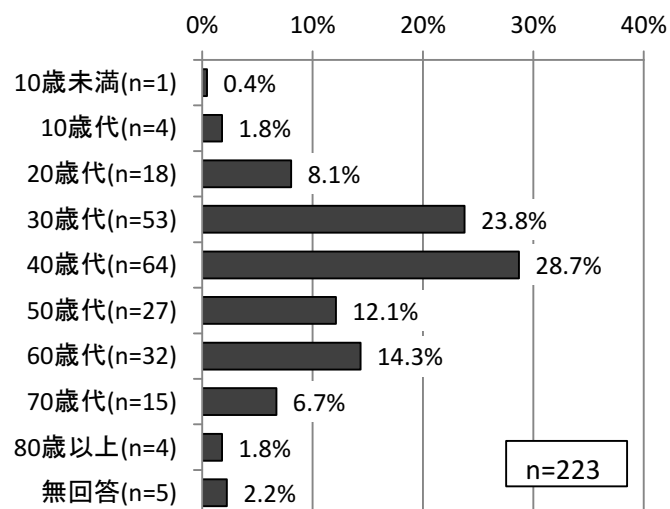
問2 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

性別については、「男性」が48.0%、「女性」が51.1%となっています。



問3 あなたの年齢(9月1日現在)を記入してください。

年齢については、「40歳代」が28.7%と最も高く、次いで「30歳代」が23.8%、「60歳代」が14.3%となっています。



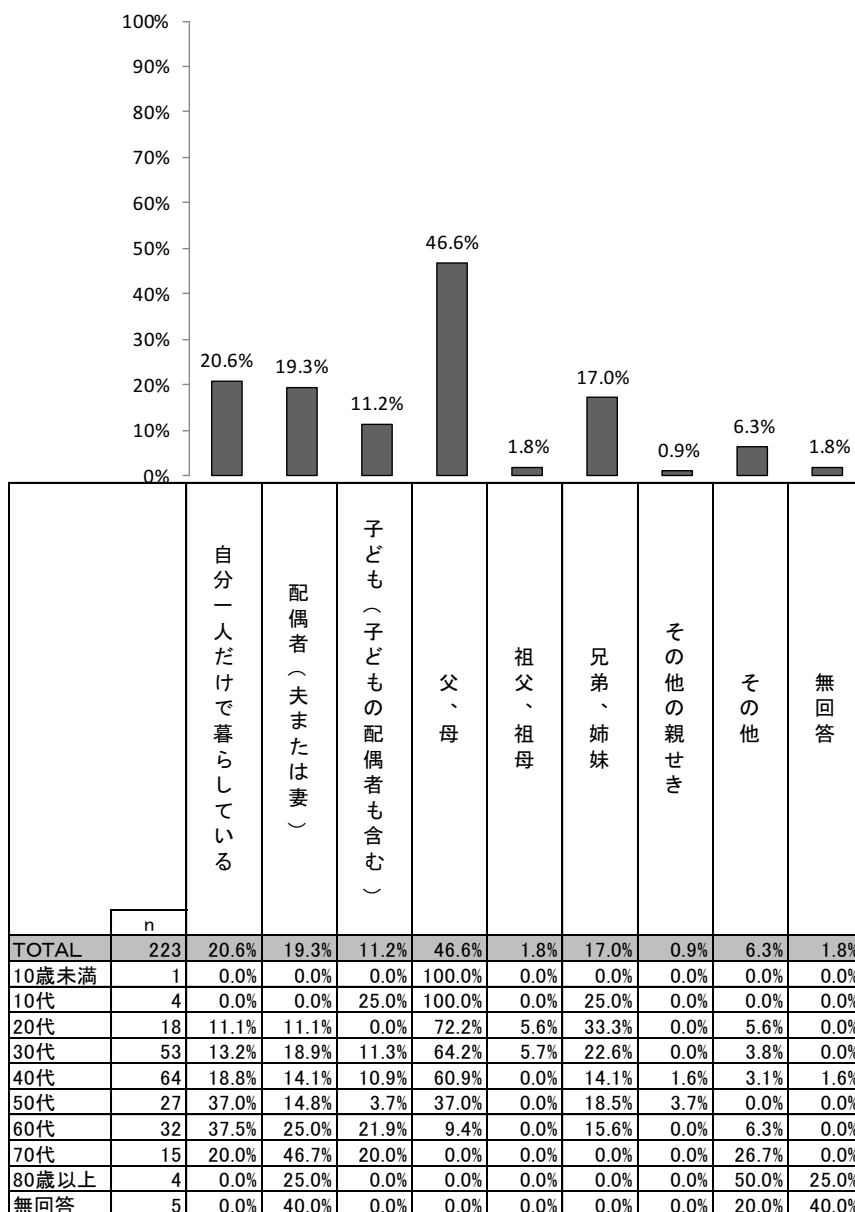
問4 現在、あなたはどこで暮らしていますか。(〇は1つ)

暮らしている場所については、「自宅」で暮らしている方が8割以上(80.7%)と最も高くなっています。

n=223	自宅 (n=180)	グループ ホーム (n=2)	病院に入院 している (n=16)	施設に入所 している (n=6)	その他 (n=16)	無回答 (n=3)
	80.7%	0.9%	7.2%	2.7%	7.2%	1.3%

問5 現在、あなたと一緒に暮らしている人はどなたですか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

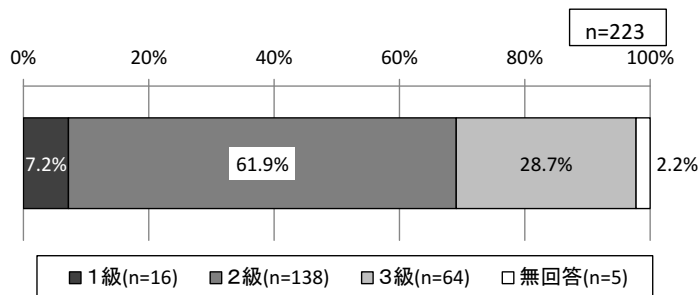
同居家族については、「父、母」が46.6%と最も高く、次いで「自分一人だけで暮らしている」が20.6%、「配偶者(夫または妻)」が19.3%となっています。



《 障 害 の 状 況 に つ い て 》

問6 お手持ちの「精神障害者保健福祉手帳」の等級は何級ですか。(○は1つ)

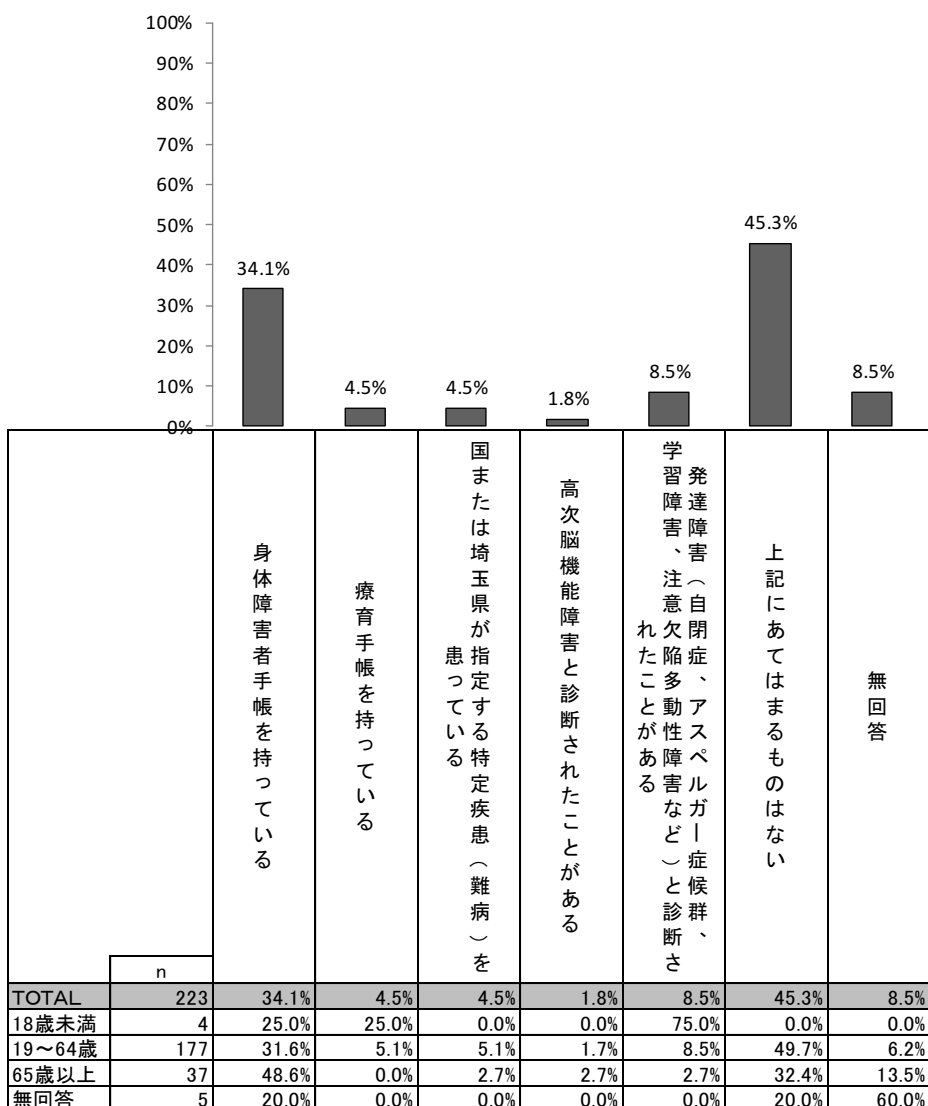
精神障害者保健福祉手帳の等級については、「2級」が61.9%と最も高く、6割以上となっています。次いで「3級」が28.7%、「1級」が7.2%となっています。



問7 次のうち、あてはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

「身体障害者手帳を持っている」が34.1%と最も高く、次いで「発達障害（自閉症、アスペルガー一症候群、学習障害、注意欠陥多動性障害など）と診断されたことがある」が8.5%となっています。

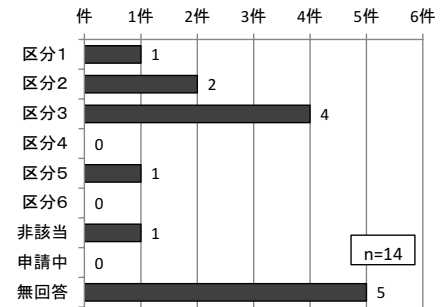
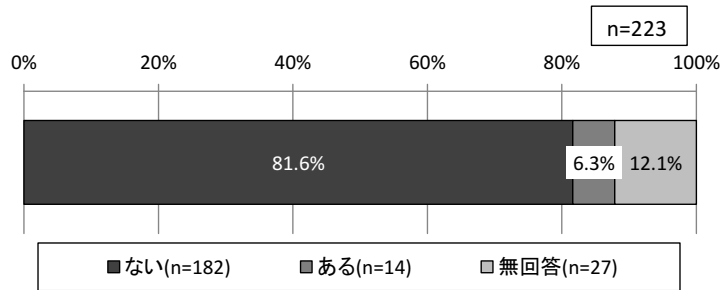
また、「上記にあてはまるものはない」は45.3%となっています。



問8 あなたは、障害者総合支援法に基づく介護給付を受けるために「障害支援区分(6段階)」の認定を受けたことがありますか。ある場合には、区分にも○をつけてください。(○は1つ)

「障害支援区分」の認定を受けたことが「ある」人は、6.3%となっています。

区分としては、「区分3」が4件、「区分2」が2件、「区分1」、「区分5」、「非該当」がそれぞれ1件となっています。

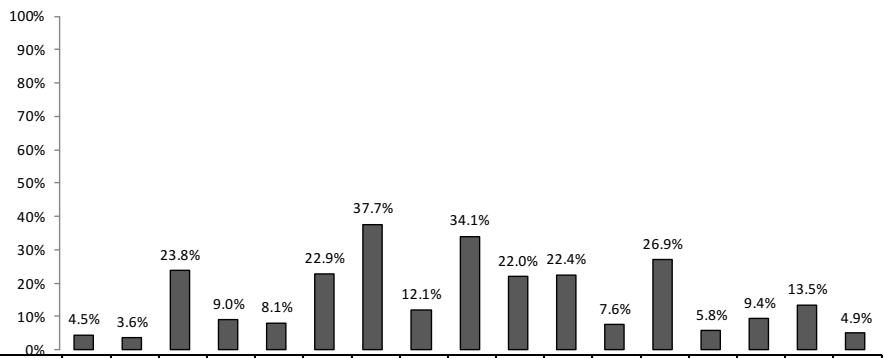


《精神障害者保健福祉手帳の障害程度と区分の関係》

	n	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	非該当	申請中	無回答
1級	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2級	8	0.0%	0.0%	37.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
3級	5	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%
無回答	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問9 現在の生活で困っていることや悩んでいることはありますか。(○はいくつでも)

現在の生活で困っていることや悩んでいることについては、「生活費が足りない」が37.7%と最も高く、次いで「外出がしにくい」が34.1%、「周りの人の理解が少ない」が26.9%となっています。



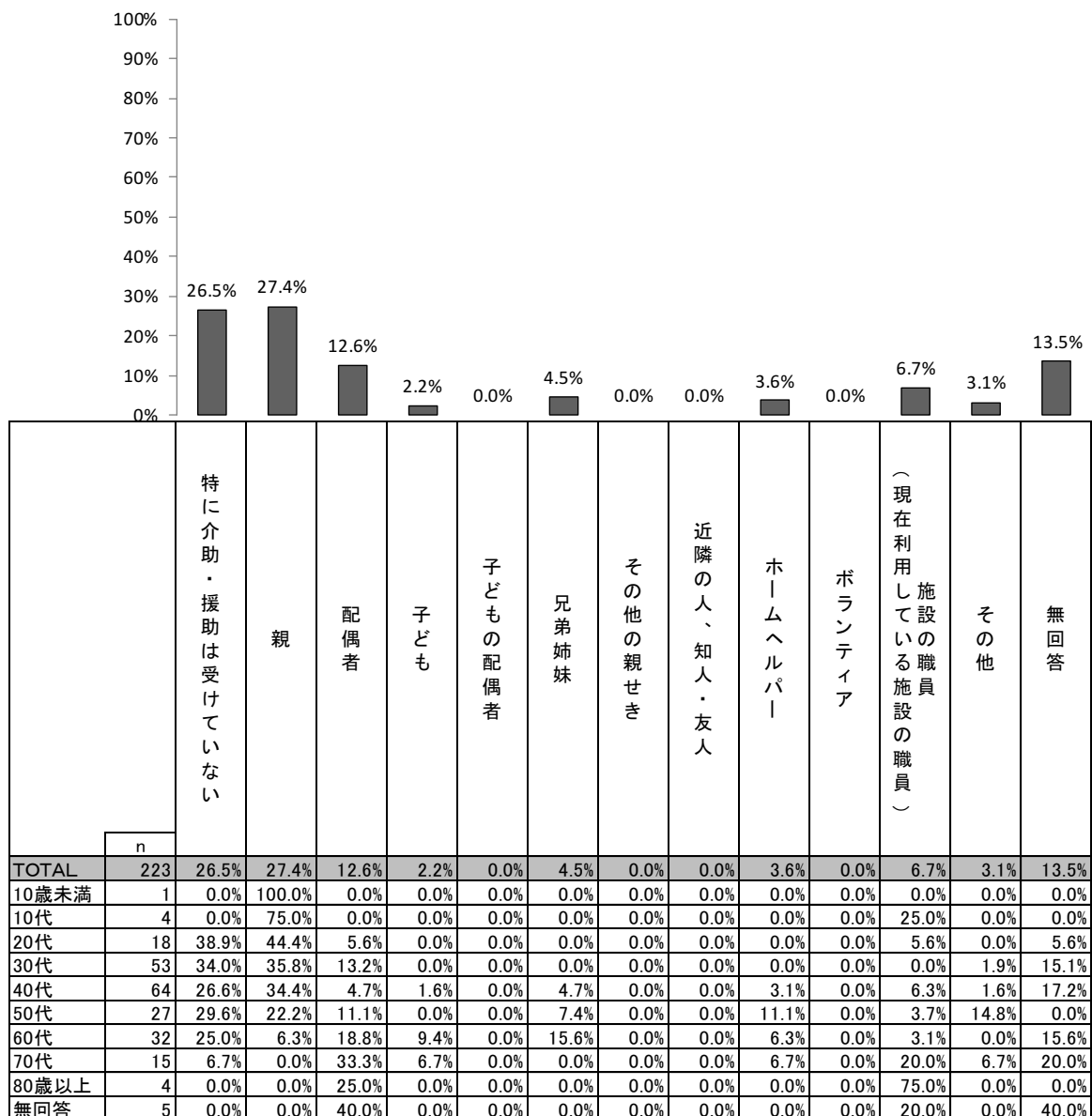
問7主な障害	n	介助を手伝ってくれない	十分な教育が受けられない	気軽に相談するところがない	訓練が十分にできない	住んでいる家で使にくいところがある	働く場がない	生活費が足りない	結婚について	外出がしにくい	公共の乗り物の利用が難しい	医療費が多くなる	診療してくれる医療機関が少ない	周りの人の理解が少ない	休日の過ごし方	その他	特になし	無回答
TOTAL	223	4.5%	3.6%	23.8%	9.0%	8.1%	22.9%	37.7%	12.1%	34.1%	22.0%	22.4%	7.6%	26.9%	5.8%	9.4%	13.5%	4.9%
身体障害者手帳を持っている	6	7.9%	2.6%	17.1%	6.6%	7.9%	14.5%	40.8%	5.3%	32.9%	22.4%	19.7%	3.9%	19.7%	3.9%	5.3%	15.8%	5.3%
療育手帳を持っている	33	0.0%	10.0%	10.0%	10.0%	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	10.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	10.0%
国または埼玉県が指定する特定疾患(難病)を患っている	27	10.0%	20.0%	30.0%	40.0%	10.0%	50.0%	50.0%	20.0%	40.0%	50.0%	60.0%	20.0%	50.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%
高次脳機能障害と診断されたことがある	33	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
発達障害(自閉症、アスペルガー症候群、学習障害、注意欠陥多動性障害など)と診断されたことがある	13	5.3%	10.5%	52.6%	21.1%	15.8%	47.4%	42.1%	31.6%	26.3%	15.8%	26.3%	21.1%	47.4%	15.8%	15.8%	5.3%	0.0%
上記にあてはまるものはない	115	2.0%	2.0%	24.8%	8.9%	8.9%	22.8%	38.6%	16.8%	40.6%	23.8%	24.8%	8.9%	28.7%	5.9%	13.9%	11.9%	1.0%
無回答	9	5.3%	5.3%	15.8%	0.0%	0.0%	21.1%	21.1%	0.0%	21.1%	10.5%	10.5%	0.0%	15.8%	5.3%	0.0%	21.1%	26.3%
問3年齢(3区分)																		
18歳未満	4	0.0%	25.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
18~64歳	177	4.0%	4.0%	24.3%	10.7%	9.0%	28.8%	44.1%	15.3%	35.0%	22.6%	24.9%	8.5%	31.1%	6.2%	10.2%	10.2%	2.8%
65歳以上	37	8.1%	0.0%	13.5%	0.0%	5.4%	0.0%	13.5%	0.0%	35.1%	21.6%	10.8%	2.7%	8.1%	0.0%	5.4%	27.0%	10.8%

《 介 助 ・ 援 助 の 状 況 に つ い て 》

問10 ふだん、あなたを主に介助・援助しているのはどなたですか。(○は1つ)

主な介助者・援助者については、「親」が27.4%と最も高く、次いで「配偶者」が26.5%、「施設の職員（現在利用している施設の職員）」が6.7%となっています。

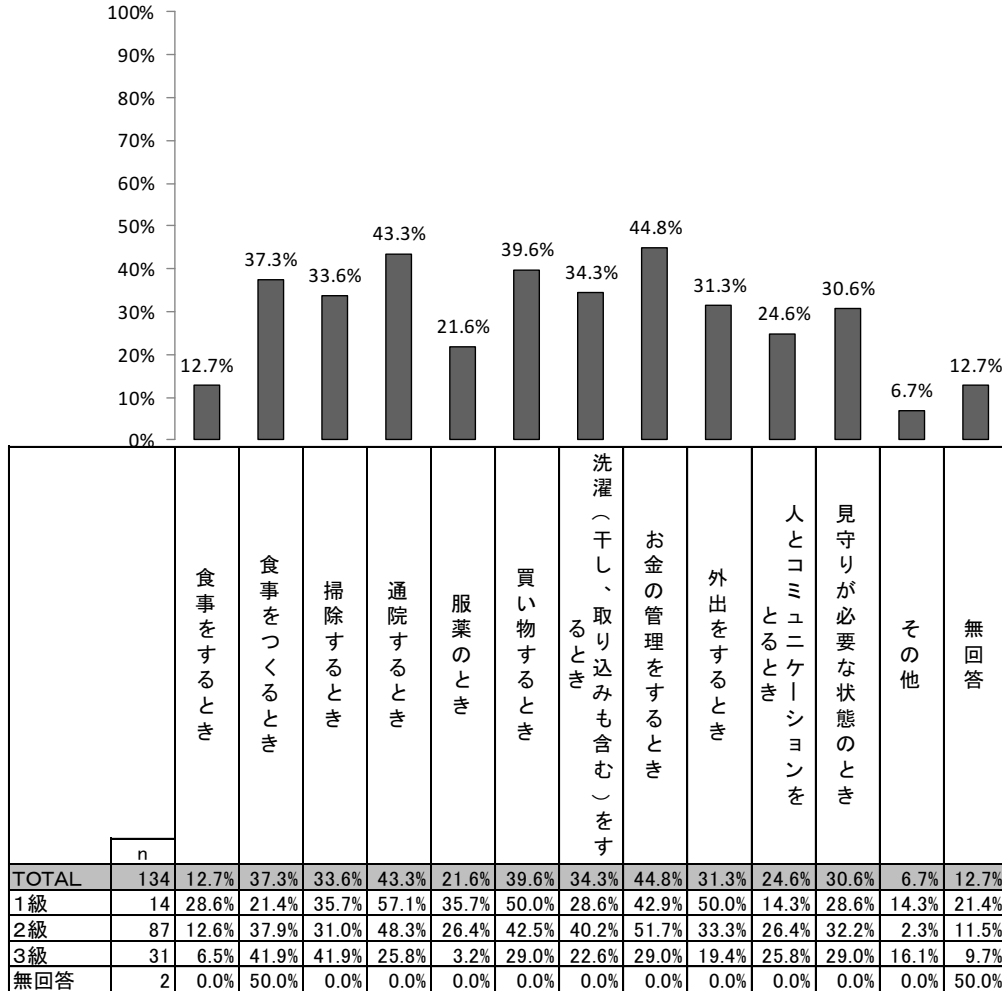
また、「特に介助・援助は受けていない」は26.5%となっています。



[介助・援助を受けている方におききます]

問11 どのようなときに介助・援助を受けていますか。(〇はいくつでも)

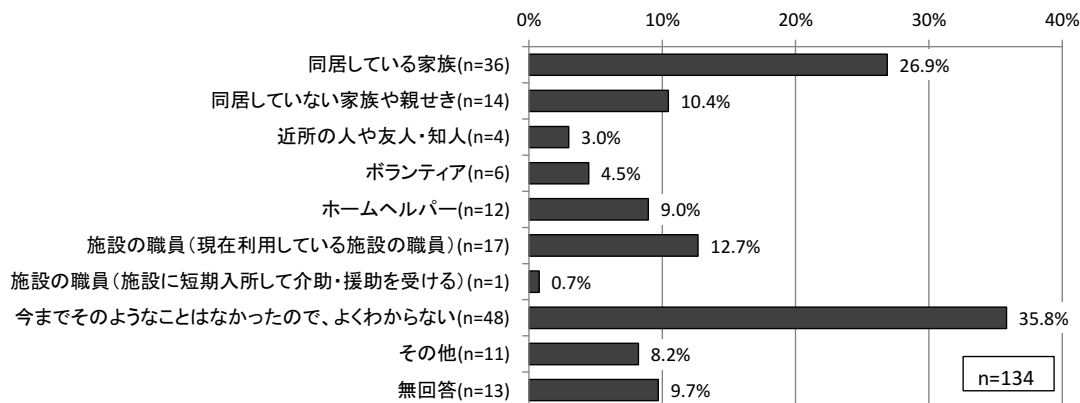
介助・援助を受けている場面については、「お金の管理をするとき」が44.8%と最も高く、次いで「通院するとき」が43.3%、「買物するとき」が39.6%、「食事をつくるとき」が37.3%となっています。



問12 あなたを主に介助・援助している方が、病気のときや外出をしなければならないときなどは、代わりに誰に介助・援助してもらいたと思いますか。(〇はいくつでも)

主な介助・援助者が不在のときは、「同居している家族」の介助・援助を希望する方が26.9%と最も高く、次いで「施設の職員（現在利用している施設の職員）」が12.7%、「同居していない家族や親せき」が10.4%となっています。

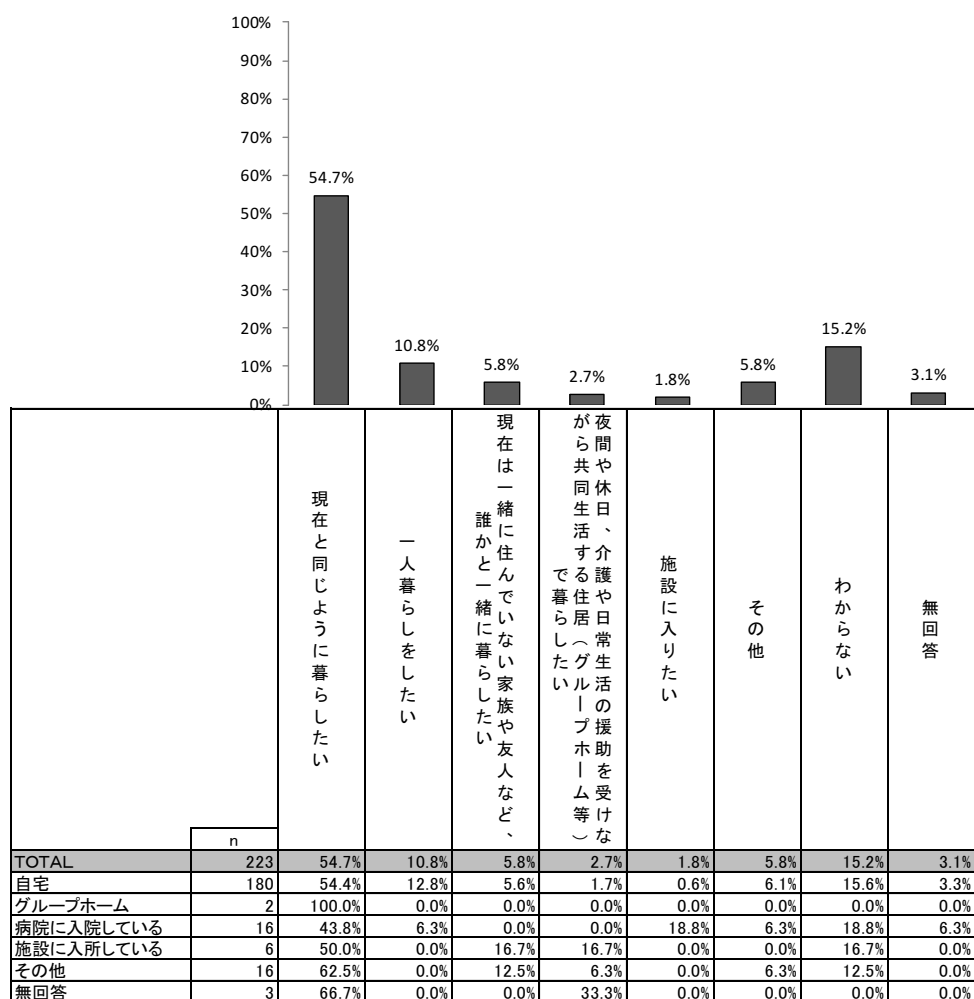
また、「今までそのようなことはなかったで、よくわからない」は35.8%となっています。



《 将来の希望等について 》

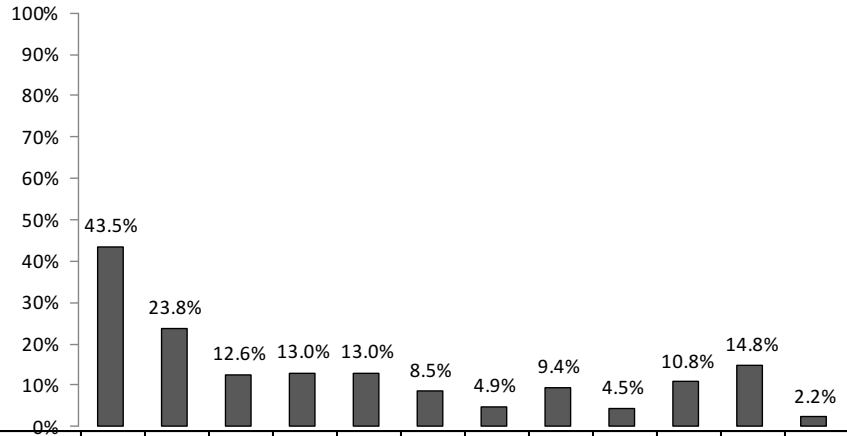
問13 将来(今後)、あなたはどのように暮らしたいと思いますか。(〇は1つ)

将来(今後)については、「現在と同じように暮らしたい」が54.7%と最も多く、半数以上の方が回答しています。



問14 今後、どのように日中を過ごしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

今後の日中の過ごし方については、「自宅でのんびり過ごしたい」が43.5%と最も多く、次いで「一般企業などで働きたい」が23.8%となっています。

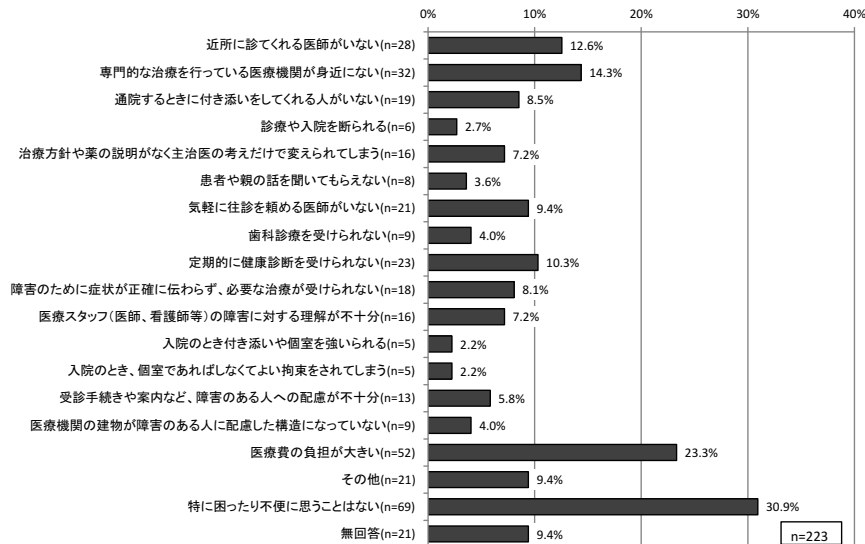


	n	自宅でのんびり過ごしたい	一般企業などで働きたい	一般企業等での就労は難しいと思うが働きたいと思うので、施設内で就労したり、生産活動をしながら過ごしたい	施設や企業で作業や実習などを行い、職場探しや職場定着のための支援を受けたい	自立した日常生活ができるよう、一定期間、身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を受けたい	医療機関で、機能訓練、看護、介護、日常生活の世話などを受けながら過ごしたい	施設で、入浴、排せつ、食事の介護を受けながら、創作的活動などをやりたい	創作活動や社会との交流などを行ったりするところで過ごしたい	学校に通いたい	その他	わからない	無回答
TOTAL	223	43.5%	23.8%	12.6%	13.0%	13.0%	8.5%	4.9%	9.4%	4.5%	10.8%	14.8%	2.2%
幼稚園や保育園、学校などに通っている	6	50.0%	33.3%	16.7%	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	33.3%	0.0%
福祉の施設(サービス)に通っている	33	33.3%	30.3%	21.2%	24.2%	9.1%	9.1%	6.1%	9.1%	3.0%	12.1%	6.1%	6.1%
病院や施設などで看護・介護を受けている	27	44.4%	3.7%	3.7%	11.1%	11.1%	25.9%	25.9%	3.7%	0.0%	7.4%	18.5%	0.0%
働いている	33	39.4%	42.4%	12.1%	9.1%	9.1%	3.0%	3.0%	15.2%	3.0%	30.3%	9.1%	0.0%
求職中である	13	7.7%	69.2%	23.1%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%
自宅にすることが多い	115	55.7%	14.8%	11.3%	10.4%	12.2%	6.1%	0.9%	8.7%	5.2%	9.6%	17.4%	2.6%
その他	14	28.6%	28.6%	14.3%	7.1%	21.4%	7.1%	14.3%	7.1%	7.1%	14.3%	14.3%	0.0%
無回答	9	11.1%	33.3%	11.1%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	11.1%

《 健康状態や医療について 》

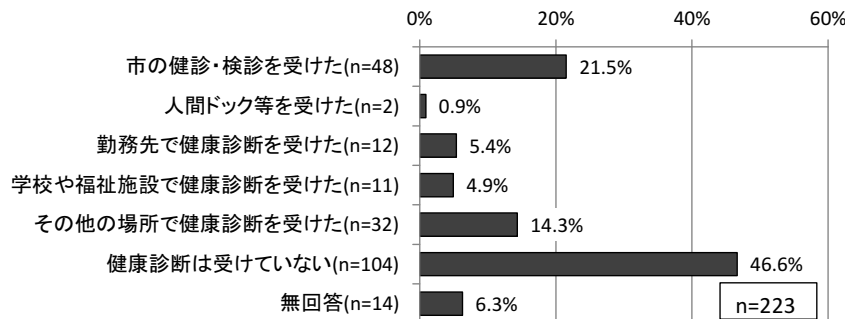
問15 健康管理や医療について、困ったり不便に思うことはありますか。(〇はいくつでも)

健康管理や医療について、困ったり不便に思うことについては、「医療費の負担が大きい」が23.3%と最も高く、次いで「専門的な治療を行っている医療機関が身近にない」が14.3%、「近所にみてくれる医師がいない」が12.6%となっています。



問16 過去1年間に健康診断(健康診査)を受けましたか。(〇は1つ)

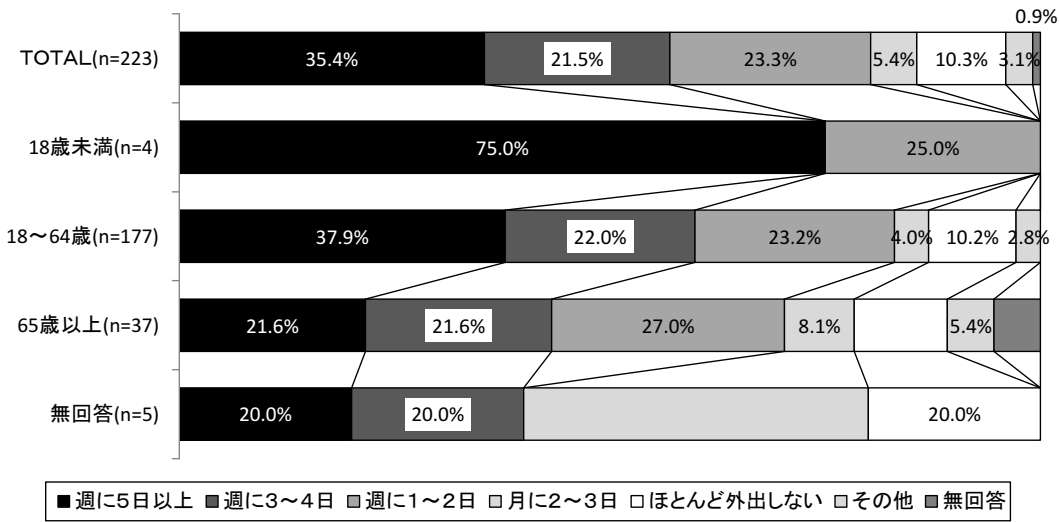
過去1年間の健康診断(健康診査)の受診については、「市の健診・検診を受けた」が21.5%と最も高く、次いで「その他の場所で健康診断を受けた」が14.3%となっています。また、「健康診断は受けていない」は46.6%となっています。



《 外 出 や 余 暇 の 過 ご し 方 に つ い て 》

問17 あなたは、どのくらい外出しますか。通園、通学、通勤、通所、通院、買い物、日常の散歩等すべて含めてお答えください。(〇は1つ)

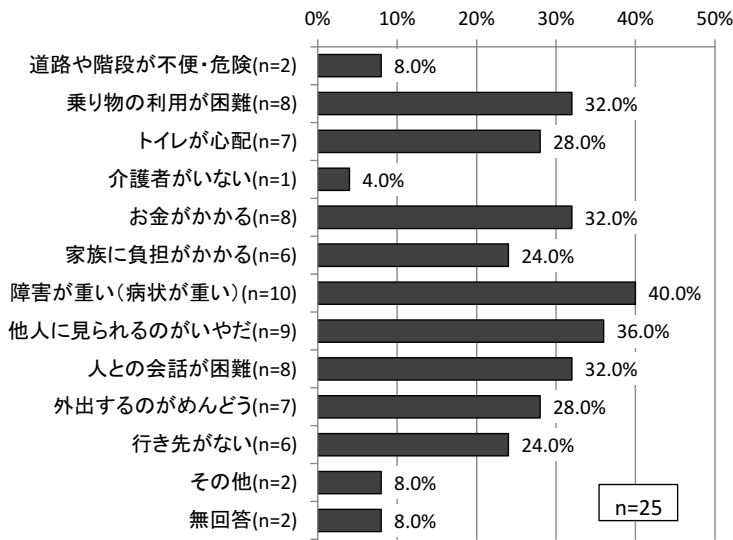
外出の頻度については、「週に5日以上」が35.4%と最も高く、次いで「週に1～2日」が23.3%、「週に3～4日」が21.5%となっています。
また、「ほとんど外出しない」は10.3%となっています。



[ほとんど外出しない方におききます]

問18 外出をしない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

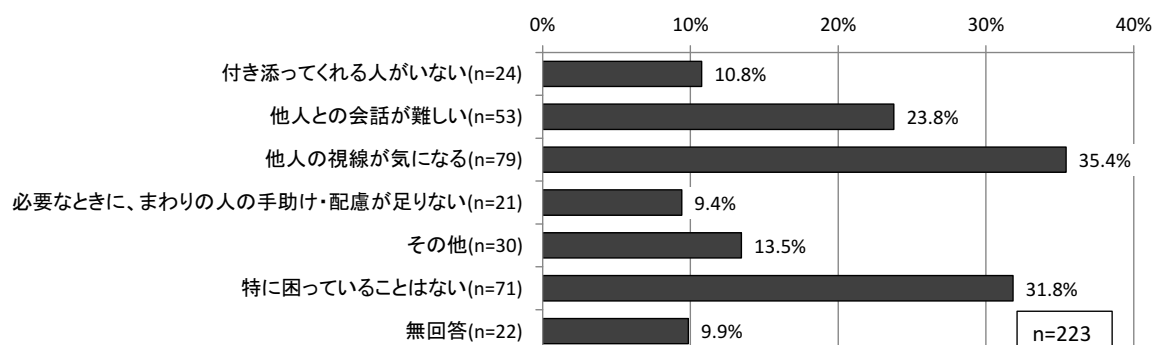
外出をしない理由については、「障害が重い(病状が重い)」が40.0%と最も高く、次いで、「他人にみられるのがいやだ」が36.0%、「乗り物の利用が困難」、「お金がかかる」、「人との会話が困難」がそれぞれ32.0%となっています。



[ここからは、全員におききします]

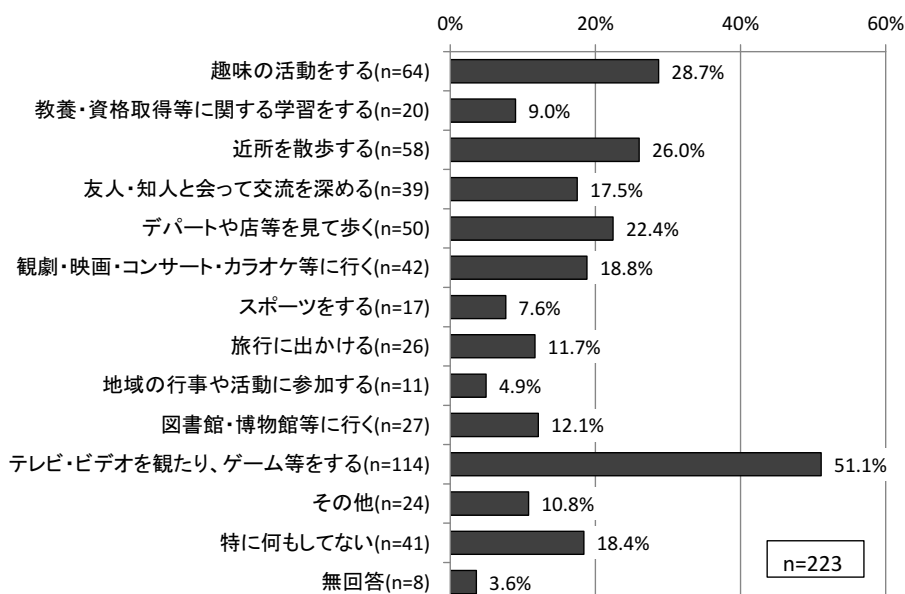
問19 外出の際に困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

外出の際に困っていることについては、「他人の視線が気になる」が35.4%と最も高く、次いで「他人との会話が難しい」が23.8%となっています。
また、「特に困っていることはない」は31.8%となっています。



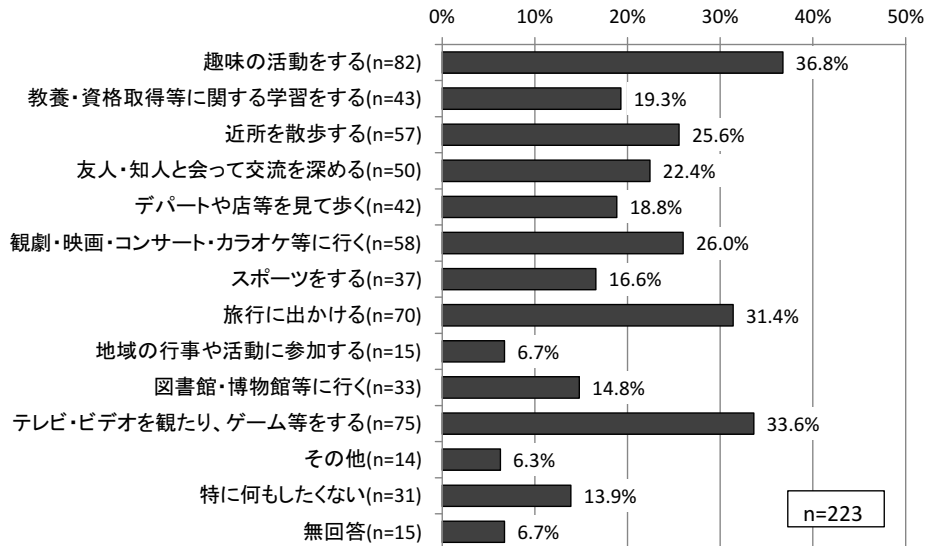
問20 どのような生涯学習活動や余暇活動をしていますか。(〇はいくつでも)

現在行っている生涯学習活動や余暇活動については、「テレビ・ビデオを観たり、ゲーム等をする」が51.1%と最も高く、次いで「趣味の活動をする」が28.7%、「近所を散歩をする」が26.0%、「デパートや店等を見て歩く」が22.4%となっています。



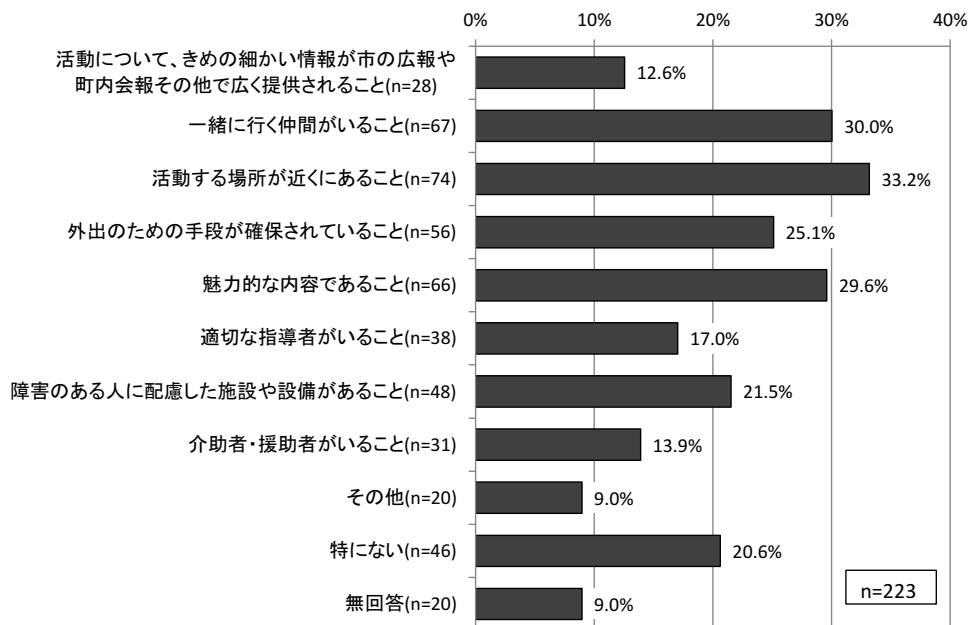
問21 今後、どのような生涯学習活動や余暇活動をしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

今後行いたい生涯学習活動や余暇活動については、「趣味の活動をする」が36.8%と最も高く、次いで「テレビ・ビデオを観たり、ゲーム等をする」が33.6%、「旅行に出かける」が31.4%となっています。



問22 あなたは、問21のような活動をするために、どのような条件が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

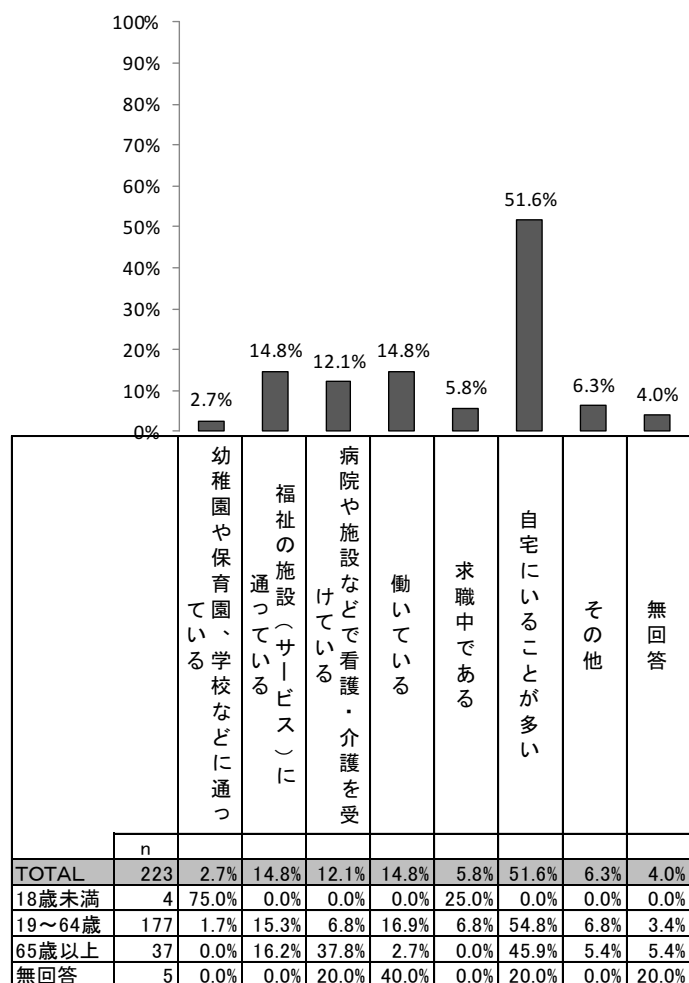
希望する活動を行うために必要な条件については、「活動する場所が近くにあること」が33.2%と最も高く、「一緒に行く仲間がいること」が30.0%、「魅力的な内容であること」が29.6%となっています。



《 日 中 の 過 ぎ し 方 に つ い て 》

問23 あなたは、日中をどのように過ごしていますか。(利用しているものに○)

日中の過ごし方については、「自宅にすることが多い」が51.6%と半数以上の方が回答しています。



《 幼 稚 園 や 保 育 園 、 学 校 の こ と な ど に つ い て 》

[幼稚園や保育園、学校などに通っている方におききします]

問24 通っているのは次のうちどれですか。(○は1つ)

幼稚園や保育園、学校などに通っている人の通園・通学先については、「小学校、中学校、高等学校」が3人、「短大・大学」が2人、「特別支援学校」が1人となっています。

n=6	幼稚園、保育園	小学校、中学校、高等学校	特別支援学校	専門学校・高等技術専門学校	短大・大学	その他	無回答
	0	3	1	0	2	0	0

※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

問25 幼稚園・学校などに通っていて困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

幼稚園や学校などで困ることについては、7つの項目で1件ずつとなっています。また、「特に困っていることはない」は2人となっています。

n=6	通うのがたいへん	授業についていけない	トイレ等の設備が不十分	校内・園内での介護が不十分	友だちができない	職員の理解が得られない	学校の数が少ない	児童・生徒の理解が得られない	受け入れてくれる学校がない	普通学級に入れない	家族の同伴を求められる	その他	特に困っていることはない	無回答
	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	1	1	2	0

※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

問26 将来、学校教育を修了後の希望を教えてください。(ご本人がまだわからない場合は保護者の方がお答えください。)(〇は1つ)

学校教育終了後の希望については、「就職したい」が2人、次いで「短大・大学・大学院に進学したい」、「高等技術専門学校に進学したい」がともに1件となっています。

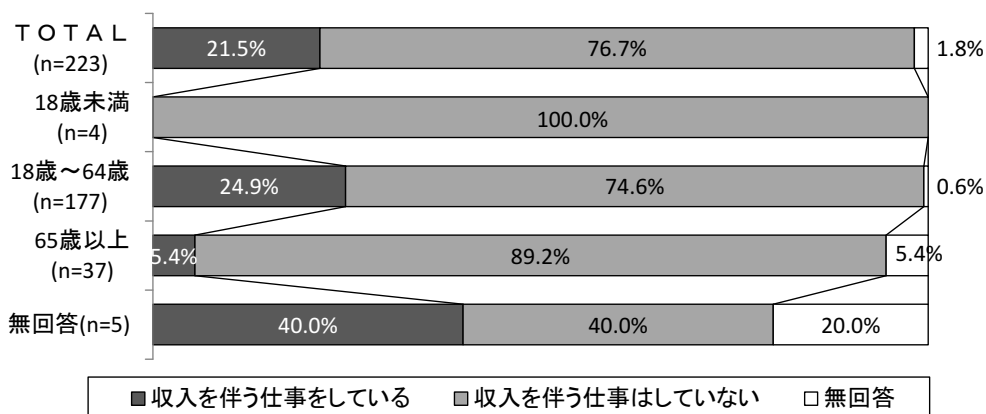
n=6	短大・大学・大学院に進学したい	専門学校・専修学校に進学したい	高等技術専門学校に進学したい	障害者施設に入所したい	障害者施設に通所したい	就職したい	その他	特に考えていない	無回答
	1	0	1	0	0	2	1	1	0

※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

《 雇 用 ・ 就 労 に つ い て 》

問27 現在、あなたは収入を伴う仕事をしていますか。(〇は1つ)

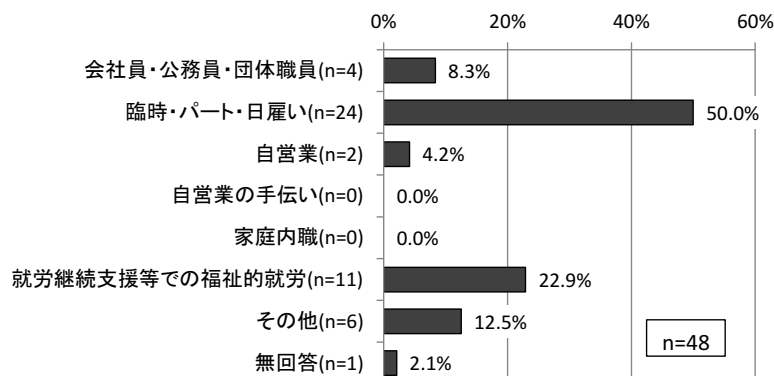
現在「収入を伴う仕事をしている」方は、21.5%となっています。



[収入を伴う仕事をしている人におききます]

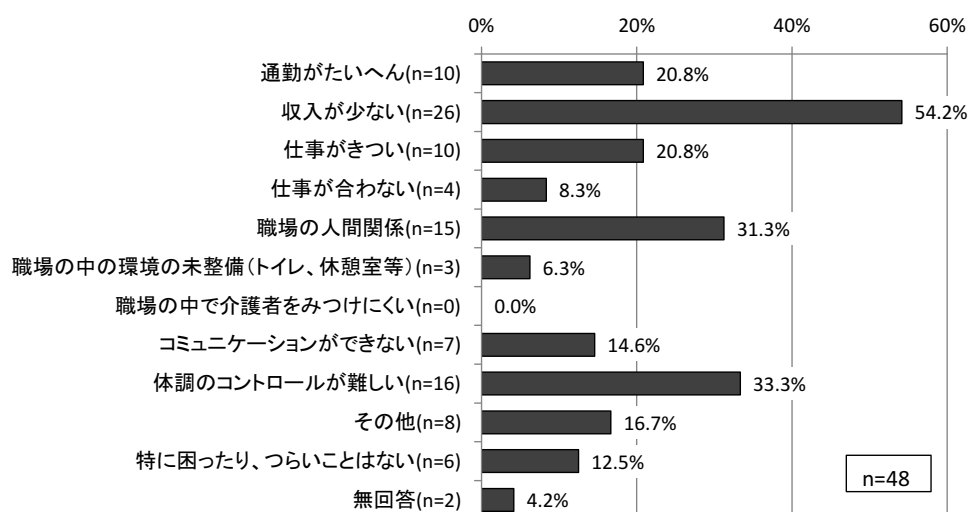
問28 仕事の形態は次のうちどれですか。(○は1つ)

仕事の形態については、「臨時・パート・日雇い」が50.0%と最も高く、次いで「就労継続支援等での福祉的就労」が22.9%となっています。



問29 仕事をする上で困ったり、つらいことは主にどのようなことですか。(○はいくつでも)

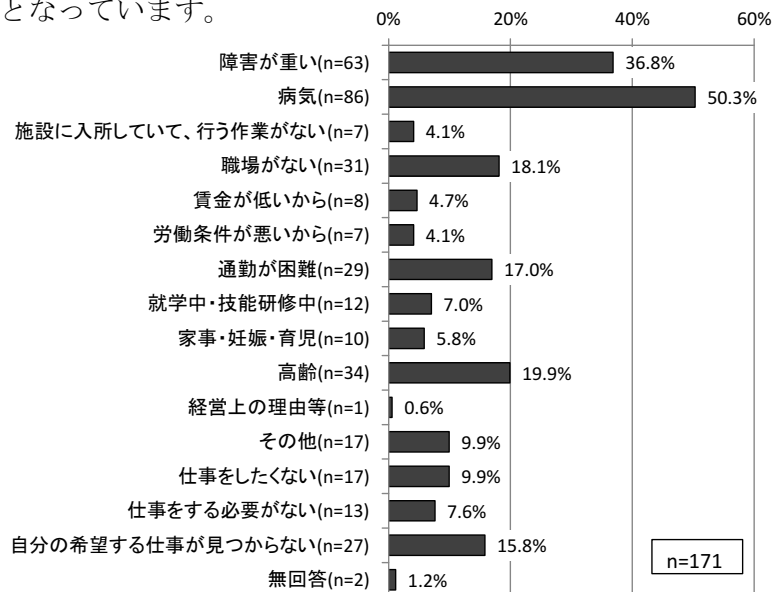
仕事をする上で困ったり、つらいことについては、「収入が少ない」が54.2%と最も高く、次いで「体調のコントロールが難しい」が33.3%、「職場の人間関係」が31.3%となっています。また、「特に困ったり、つらいことはない」は12.5%となっています。



[収入を伴う仕事をしていない方におききします]

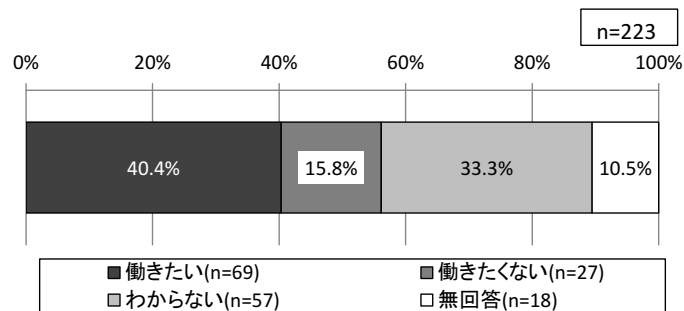
問30 仕事をしていない主な理由は何ですか。(○はいくつでも)

仕事をしていない理由としては、「病気」が50.3%と最も高く、次いで「障害が重い」が36.8%、「高齢」が19.9%となっています。



問31 今後、自分の健康や通勤の可能性等、条件が整っていれば働きたいと思えますか。(○は1つ)

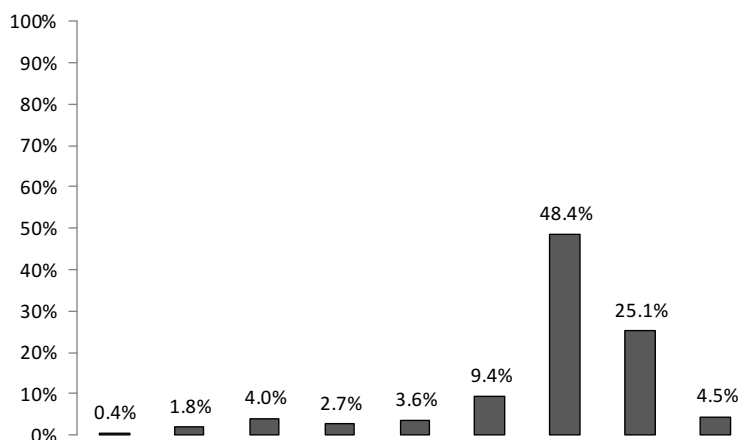
現在、収入を伴う仕事をしていない方のうち約4割は、条件を整えば「働きたい(40.4%)」と回答しています



[ここからは、全員におききします]

問32 あなたの昨年一年間の収入の額は、次のうちどれですか。(○は1つ)

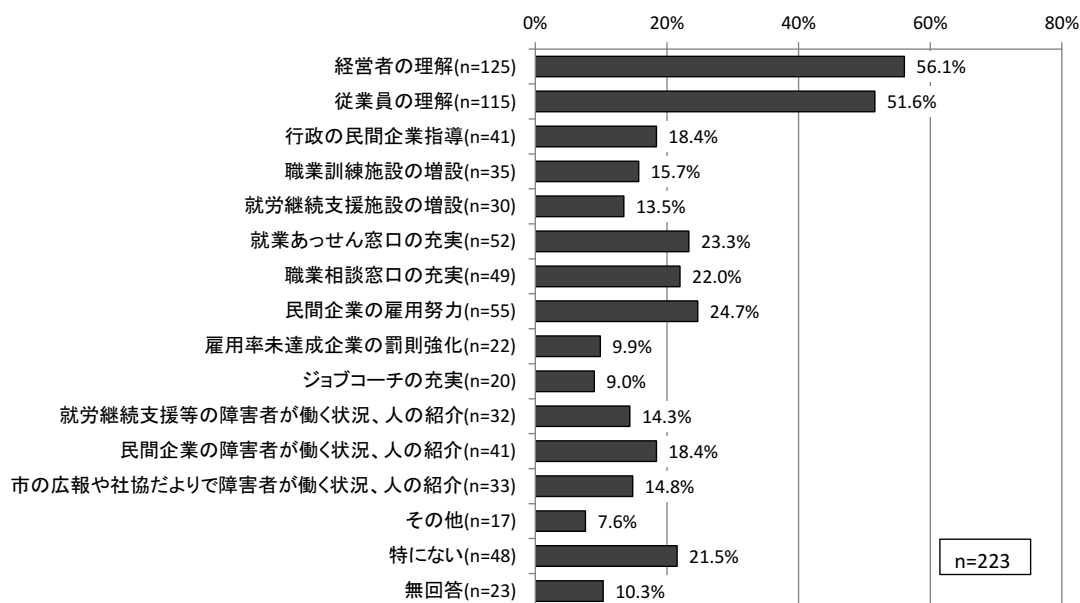
昨年一年間の収入の額については、「年収100万円未満」が48.4%と最も高く、約5割の方が回答しています。次いで「年収100万以上125万円未満」が9.4%となっています



問28仕事の形態	n	年 収 5 0 0 万 円 以 上	年 収 5 0 0 万 円 未 満 以 上	年 収 3 0 0 万 円 未 満 以 上	年 収 2 0 5 万 円 未 満 以 上	年 収 1 5 1 万 円 未 満 以 上	年 収 1 2 1 万 円 未 満 以 上	年 収 1 0 0 万 円 未 満	わ か ら な い ・ そ の 他	無 回 答
		0.4%	1.8%	4.0%	2.7%	3.6%	9.4%	48.4%	25.1%	4.5%
TOTAL	223	0.4%	1.8%	4.0%	2.7%	3.6%	9.4%	48.4%	25.1%	4.5%
会社員・公務員・団体職員	4	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
臨時・パート・日雇い	24	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	25.0%	58.3%	8.3%	4.2%
自営業	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自営業の手伝い	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
家庭内職	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
就労継続支援等での福祉的就労	11	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	72.7%	18.2%	0.0%
その他	6	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%
無回答	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
問34主な収入										
給与・賃金	35	2.9%	2.9%	5.7%	5.7%	0.0%	22.9%	48.6%	8.6%	2.9%
事業収入	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
授産所や作業所の工賃	5	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%
家族からの仕送り・援助	71	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	9.9%	49.3%	35.2%	1.4%
年金、障害者年金	127	0.0%	1.6%	5.5%	0.8%	6.3%	12.6%	50.4%	19.7%	3.1%
生活保護	42	0.0%	2.4%	2.4%	4.8%	7.1%	2.4%	47.6%	28.6%	4.8%
その他	19	5.3%	5.3%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	63.2%	15.8%	5.3%
無回答	5	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	40.0%

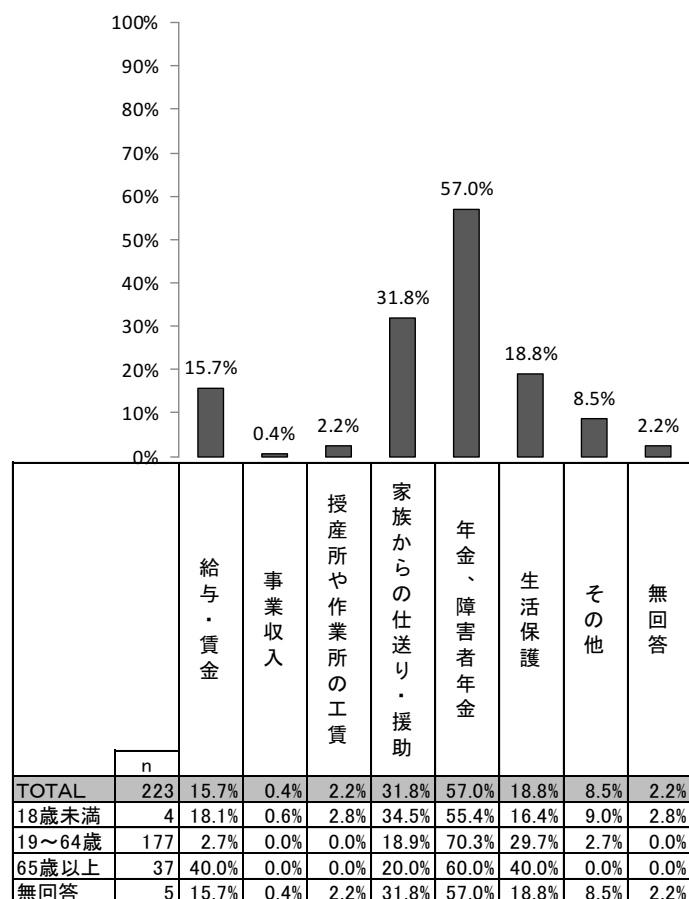
問33 障害のある人の就業を促進するために、あなたはどのようなことを希望されますか。
(○はいくつでも)

障害のある人の就業促進のために希望することについては、「経営者の理解」が56.1%と最も高く、次いで「従業員の理解」が51.6%、「民間企業の雇用努力」が24.7%となっています



問34 現在、あなたの生活を支えている収入は次のうちどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

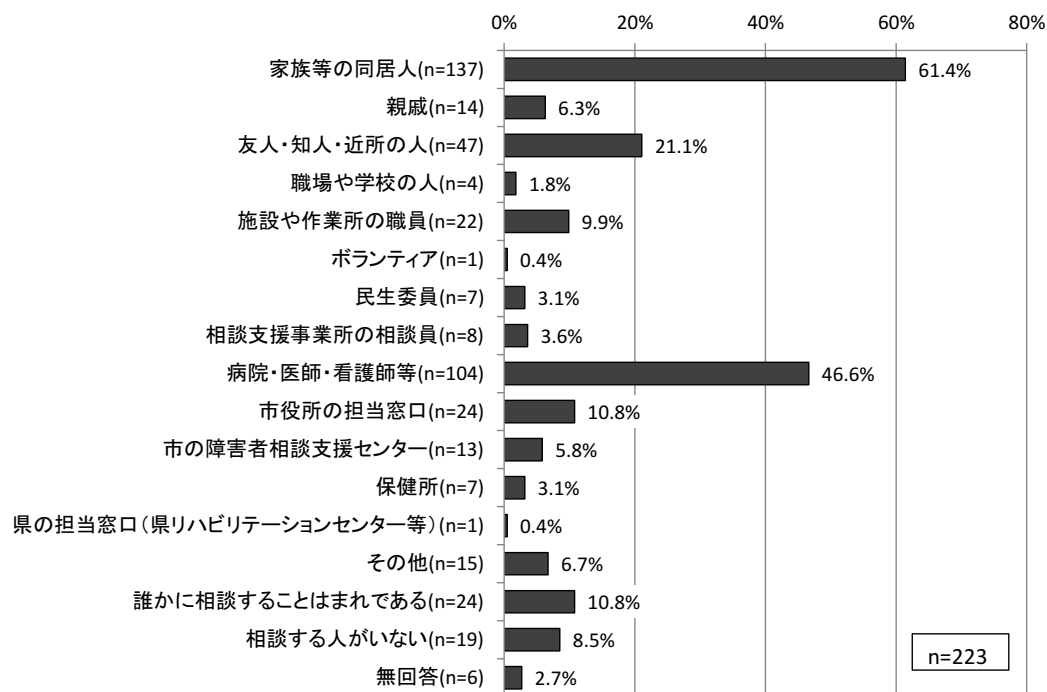
生活を支えている収入については、「年金、障害者年金」が57.0%と最も高く、次いで「家族からの仕送り」が31.8%、「生活保護」が18.8%となっています。



《 相 談 や 情 報 入 手 に つ い て 》

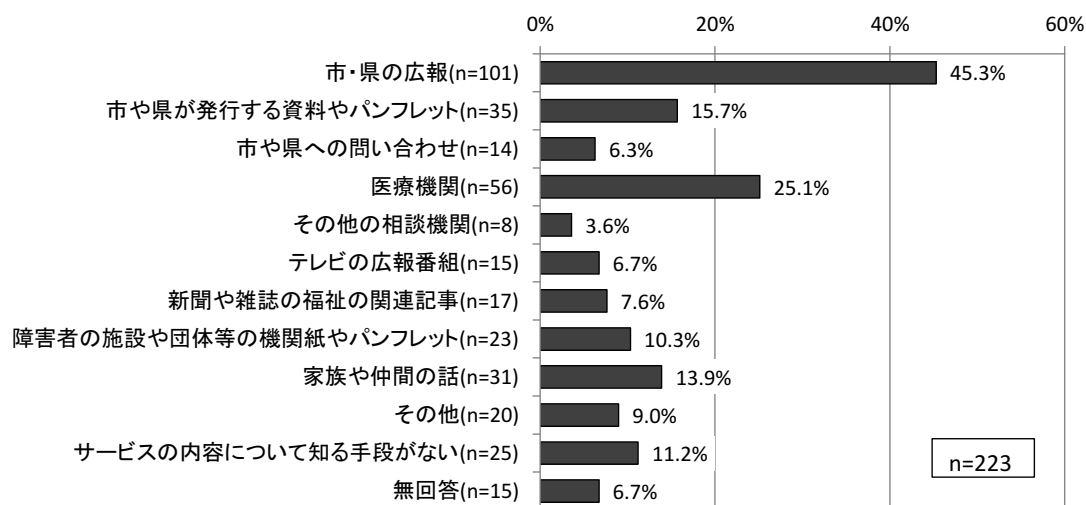
問35 普段、悩みや困ったことなどをどなたに相談しますか。(〇はいくつでも)

悩みや困ったことなどの相談先については、「家族等の同居人」が61.4%と最も高く、次いで「病院・医師・看護師等」が46.6%、「友人・知人・近所の人」が21.1%となっています。



問36 障害のある人のための福祉サービス内容について、どのようなもので知ることが多いですか。(〇はいくつでも)

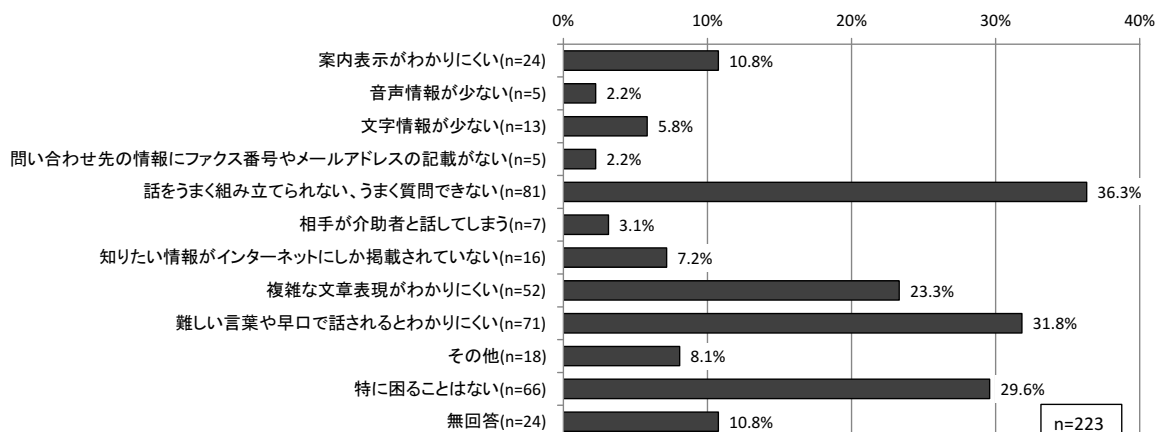
福祉サービス内容については、「市・県の広報」で知るが45.3%と最も高く、次いで「医療機関」が25.1%、「市や県が発行する資料やパンフレット」が15.7%となっています。



問37 あなたは、情報を入手したり、コミュニケーションをとる上で困ることはありますか。
(○はいくつでも)

情報の入手やコミュニケーションで困ることについては、「話をうまく組み立てられない、うまく質問できない」が36.3%と最も高く、「難しい言葉や早口で話しされるとわかりにくい」が31.8%となっています。

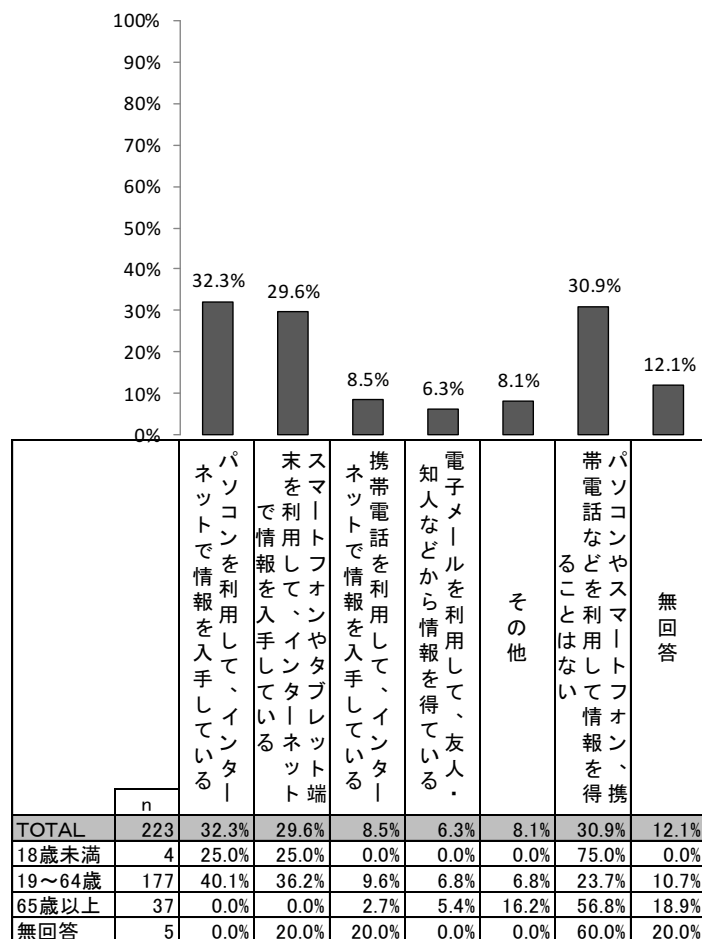
また、「特に困ることはない」は29.6%となっています。



問38 あなたは、情報を入手するために、パソコンやスマートフォン、携帯電話などを利用していますか。(○はいくつでも)

情報の入手については、「パソコンを利用して、インターネットで情報を入手している」が32.3%と最も高く、次いで、「スマートフォンやタブレット端末を利用して、インターネットで情報を入手している」が29.6%となっています。

また、「パソコンやスマートフォン、携帯電話などを利用して情報を得ることはない」は30.9%となっています。

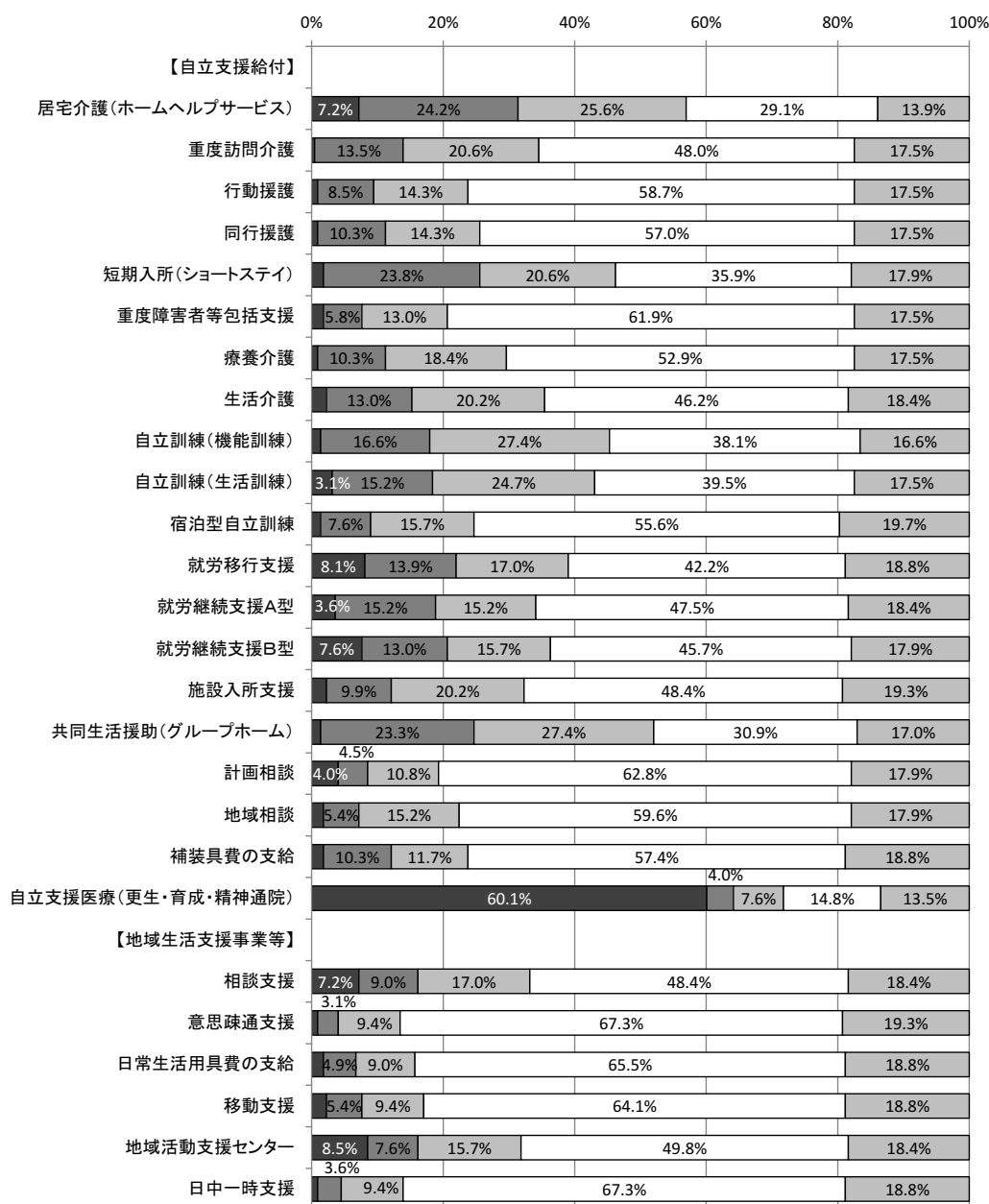


《 福 祉 サ ー ビ ス に つ い て 》

問39 あなたは、次のような福祉サービスを知っていますか。また、利用したことがありますか。
(〇はいくつでも)

内容をわかっている、利用したことがある(利用していたことがある)人の割合が高いサービスは、「地域活動支援センター(8.5%)」、「就労移行支援(8.1%)」、「就労活動支援B型(7.6%)」となっています。

制度の名前を初めて聞いた人の割合が高いサービスは、「意思疎通支援(67.3%)」、「日中一時支援(67.3%)」、「日常生活用具費の支給(65.5%)」となっています。



■内容をわかっている、利用している(利用していたことがある) ■内容はわかっているが、利用したことはない
 □制度の名前は聞いたことはあるが、内容はわからない □制度の名前を初めて聞いた
 □無回答

※横積み上げグラフの各項目の%は3%以上のもののみ表記しており、3%未満の回答については、次の表を参照ください。

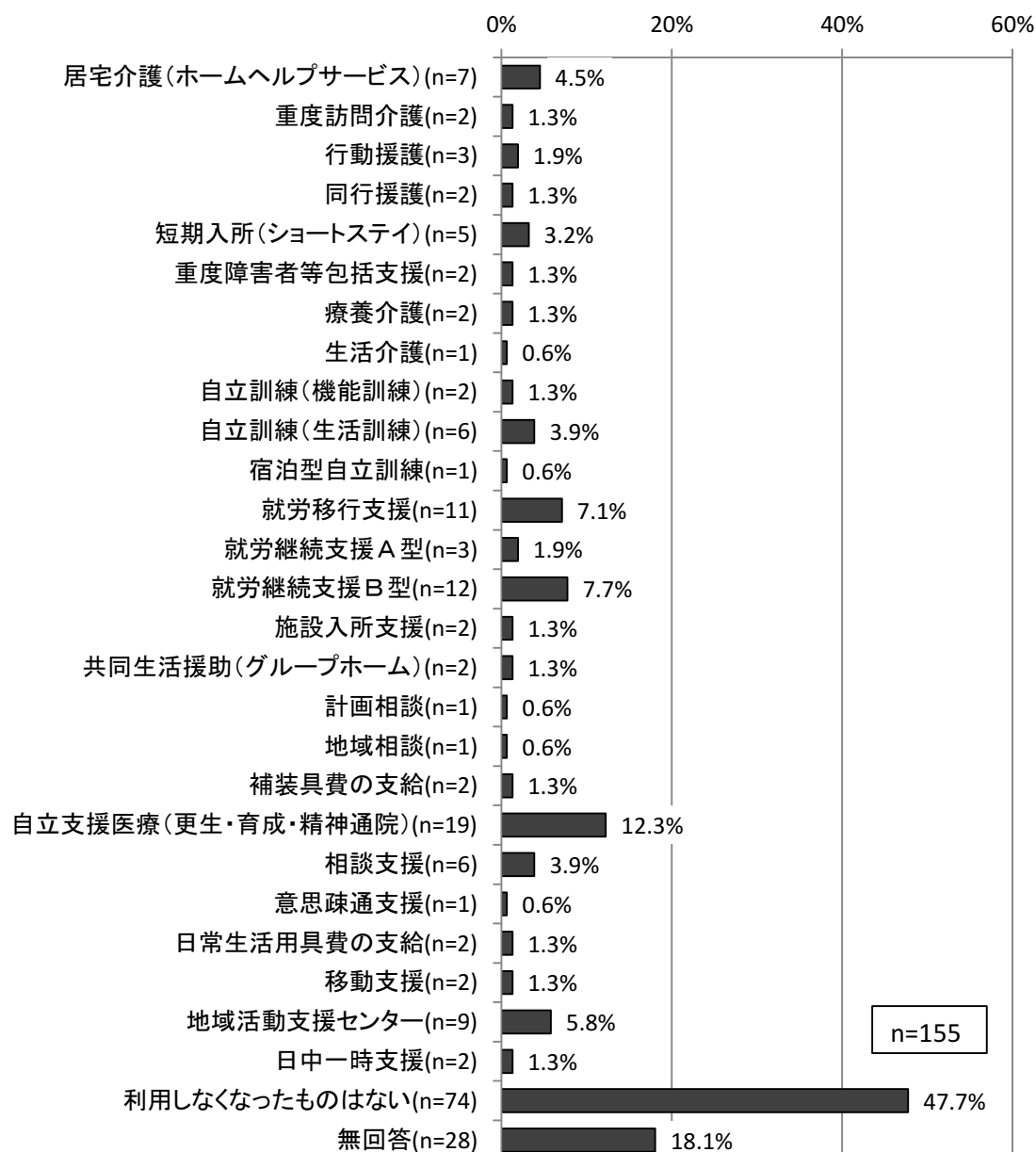
	n	内容をわかって いて、利用して いる(利用して いたことがある)	内容はわかって いるが、利用し たことはない	制度の名前は 聞いたことはあ るが、内容はわ からない	制度の名 前を初め て聞いた	無回答	合計
【自立支援給付】							
居宅介護(ホームヘルプサービス)	223	7.2%	24.2%	25.6%	29.1%	13.9%	100.0%
重度訪問介護	223	0.4%	13.5%	20.6%	48.0%	17.5%	100.0%
行動援護	223	0.9%	8.5%	14.3%	58.7%	17.5%	100.0%
同行援護	223	0.9%	10.3%	14.3%	57.0%	17.5%	100.0%
短期入所(ショートステイ)	223	1.8%	23.8%	20.6%	35.9%	17.9%	100.0%
重度障害者等包括支援	223	1.8%	5.8%	13.0%	61.9%	17.5%	100.0%
療養介護	223	0.9%	10.3%	18.4%	52.9%	17.5%	100.0%
生活介護	223	2.2%	13.0%	20.2%	46.2%	18.4%	100.0%
自立訓練(機能訓練)	223	1.3%	16.6%	27.4%	38.1%	16.6%	100.0%
自立訓練(生活訓練)	223	3.1%	15.2%	24.7%	39.5%	17.5%	100.0%
宿泊型自立訓練	223	1.3%	7.6%	15.7%	55.6%	19.7%	100.0%
就労移行支援	223	8.1%	13.9%	17.0%	42.2%	18.8%	100.0%
就労継続支援A型	223	3.6%	15.2%	15.2%	47.5%	18.4%	100.0%
就労継続支援B型	223	7.6%	13.0%	15.7%	45.7%	17.9%	100.0%
施設入所支援	223	2.2%	9.9%	20.2%	48.4%	19.3%	100.0%
共同生活援助(グループホーム)	223	1.3%	23.3%	27.4%	30.9%	17.0%	100.0%
計画相談	223	4.0%	4.5%	10.8%	62.8%	17.9%	100.0%
地域相談	223	1.8%	5.4%	15.2%	59.6%	17.9%	100.0%
補装具費の支給	223	1.8%	10.3%	11.7%	57.4%	18.8%	100.0%
自立支援医療(更生・育成・精神通院)	223	60.1%	4.0%	7.6%	14.8%	13.5%	100.0%
【地域生活支援事業等】							
相談支援	223	7.2%	9.0%	17.0%	48.4%	18.4%	100.0%
意思疎通支援	223	0.9%	3.1%	9.4%	67.3%	19.3%	100.0%
日常生活用具費の支給	223	1.8%	4.9%	9.0%	65.5%	18.8%	100.0%
移動支援	223	2.2%	5.4%	9.4%	64.1%	18.8%	100.0%
地域活動支援センター	223	8.5%	7.6%	15.7%	49.8%	18.4%	100.0%
日中一時支援	223	0.9%	3.6%	9.4%	67.3%	18.8%	100.0%

[問39で「内容をわかっている、利用している(利用していたことがある)」を1つ以上回答した方におききます]

問40 次のサービスの中で、以前は利用していたが、今は利用していないサービスはありますか。
(〇はいくつでも)

以前は利用していたが、今は利用していないサービスについては、「自立支援医療(厚生・育成・精神通院)」が12.3%と最も高く、次いで「就労継続支援B型」が7.7%、「就労移行支援」が7.1%となっています。

また、「利用しなくなったものはない」は47.7%となっています。

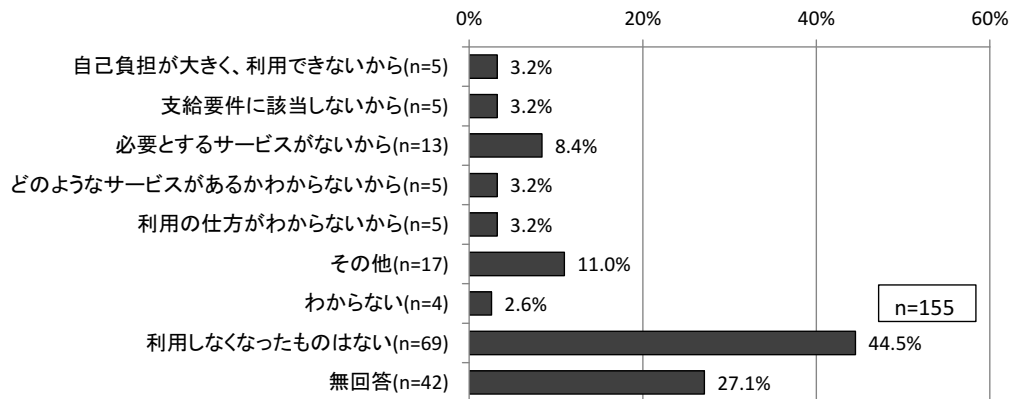


[問39で「内容をわかっていて、利用している(利用していたことがある)」を1つ以上回答した方におききます]

問41 サービスを利用しなくなった理由は何ですか。(○はいくつでも)

サービスを利用しなくなった理由については、「必要とするサービスがないから」が8.4%と最も高くなっています。

また、「利用しなくなったものはない」は44.5%となっています。

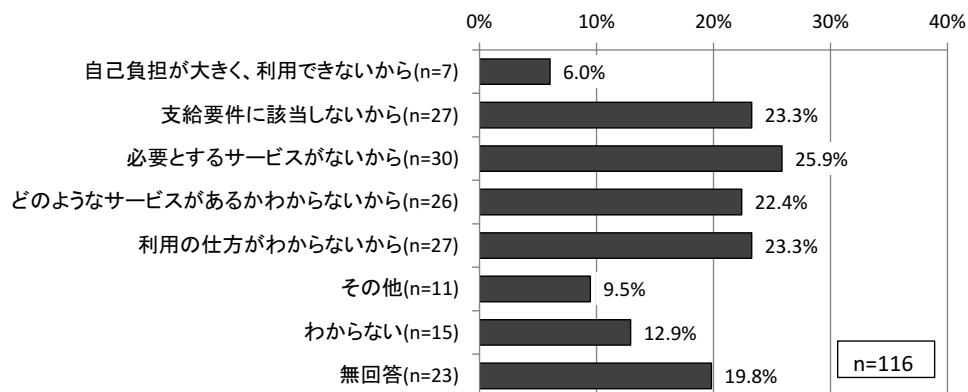


[問39で「内容はわかっているが、利用したことはない」を1つ以上回答した方におききます]

問42 サービスを利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

サービスを利用していない理由については、「必要とするサービスがないから」が25.9%と最も高く、次いで「支給要件に該当しないから」が23.3%となっています。

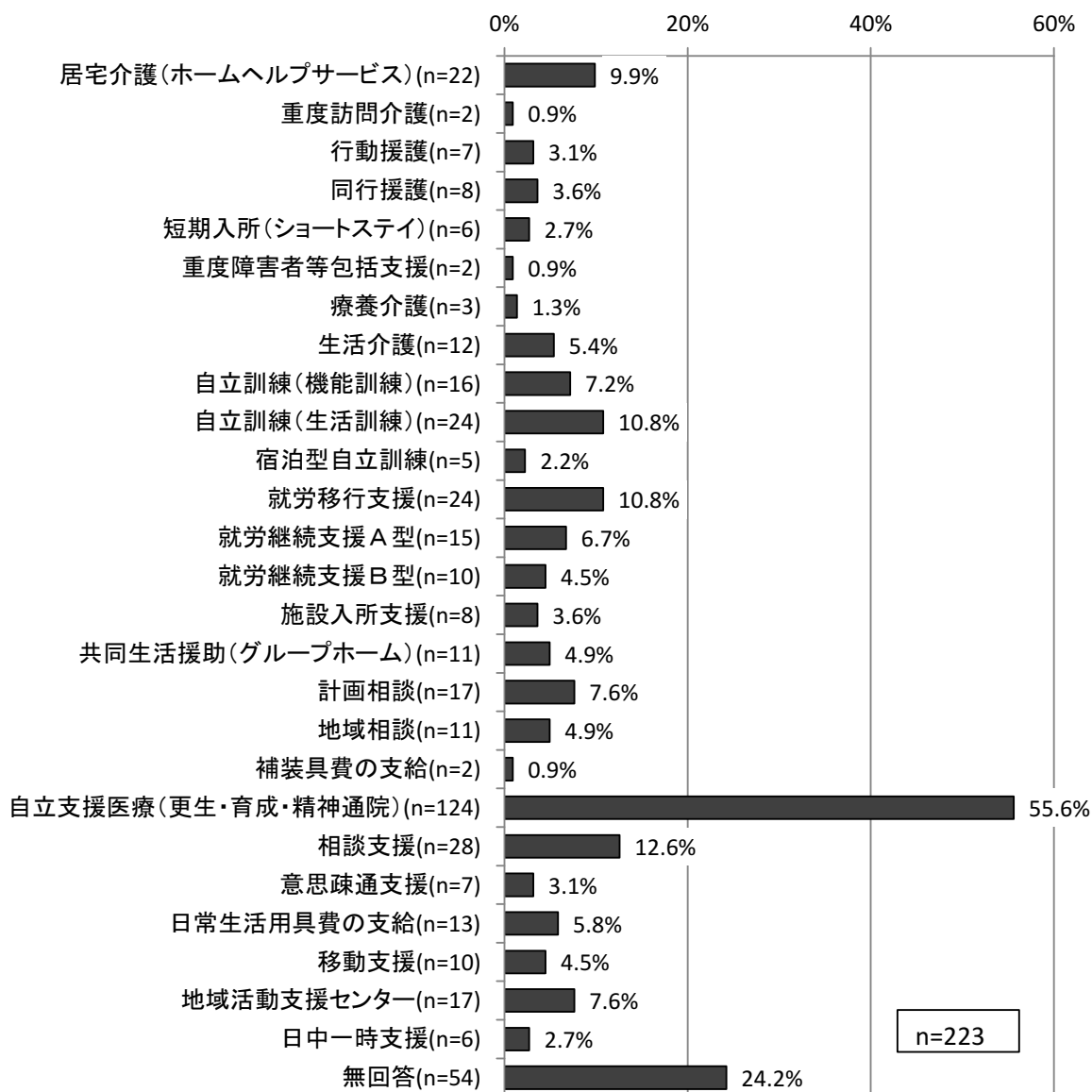
また、「利用の仕方がわからないから」が23.3%、「どのようなサービスがあるかわからないから」が22.4%とともに2割以上の方がサービスについてわからないと回答しています。



[ここからは、全員におききします]

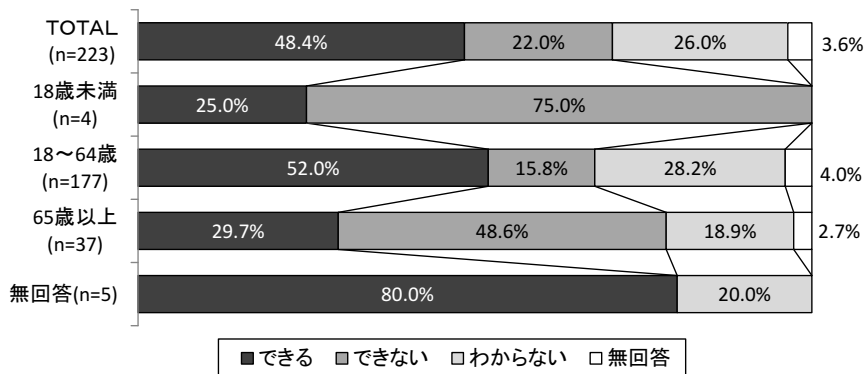
問43 次のサービスの中で、今後も引き続き利用したい、あるいは、新たに利用したいと思うサービスはありますか。利用したいものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

利用したいと考えている人の割合が最も高いサービスについては、「自立支援医療(厚生・育成・精神通院)」が55.6%と最も高く、半数以上の方が回答しています。次いで「相談支援」が12.6%、「自立訓練(生活訓練)」、「就労移行支援」がともに10.8%となっています。



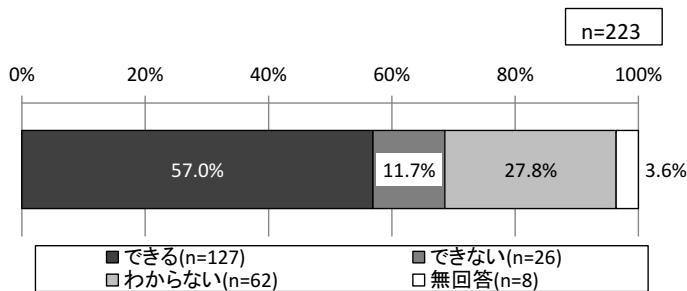
問44 火事や地震等の災害時に、あなたは一人で避難できますか。(○は1つ)

災害時の避難については、一人で避難が「できる」が48.4%、「できない」が22.0%となっています。



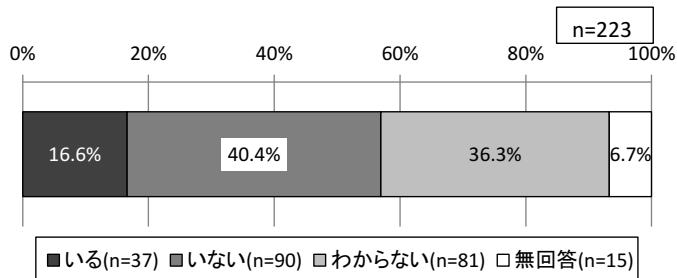
問45 火事等の非常時に、あなたは周囲の人に知らせることができますか。(○は1つ)

非常時に周囲に知らせることが「できる」が57.0%、「できない」が11.7%となっています。



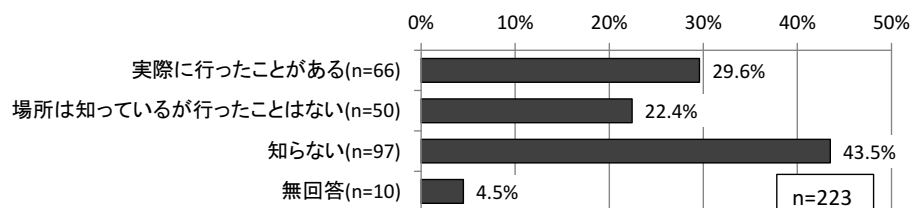
問46 家族が不在の場合または一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる方はいますか。(○は1つ)

近所に助けてくれる人が「いる」が16.6%、「いない」が40.4%となっています。



問47 お住まいの周辺の災害時の避難場所を知っていますか。(○は1つ)

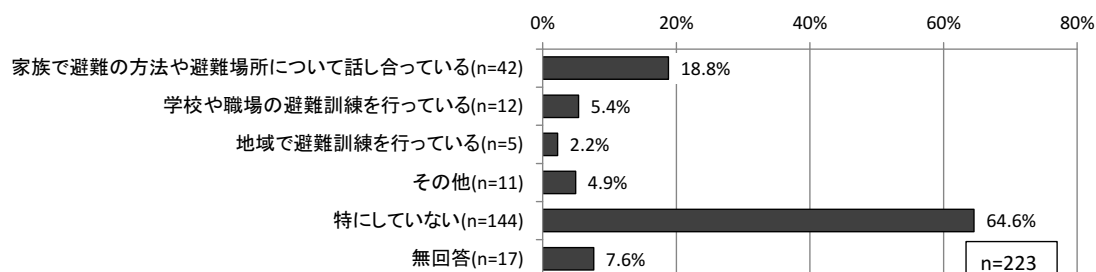
災害時の避難場所については、「知らない」が43.5%、「実際に行ったことがある」が29.6%、「場所は知っているが行ったことはない」が22.4%となっています。



問48 災害時の避難について、以下のようなことをしていますか。(○はいくつでも)

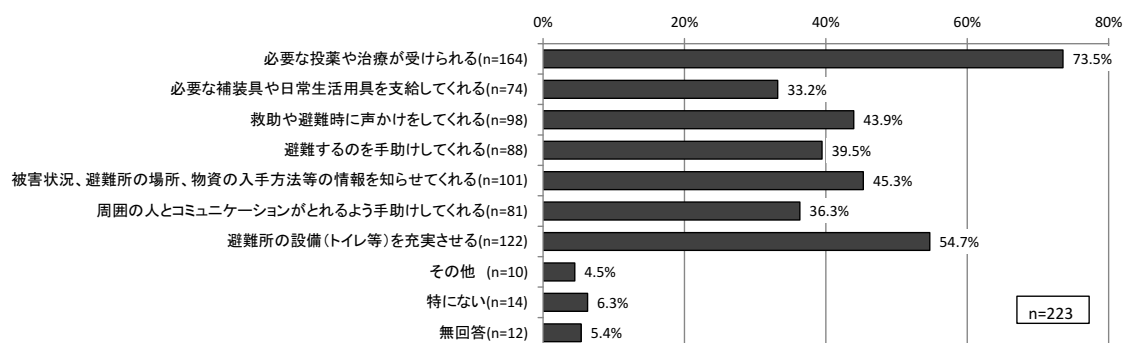
災害時の避難については、「家族で避難の方法や避難場所について話し合っている」が18.8%と最も高くなっています。

また、「特に何もしていない」は64.6%となっています。



問49 災害時にどのような支援・援助があるとよいと思いますか。(○はいくつでも)

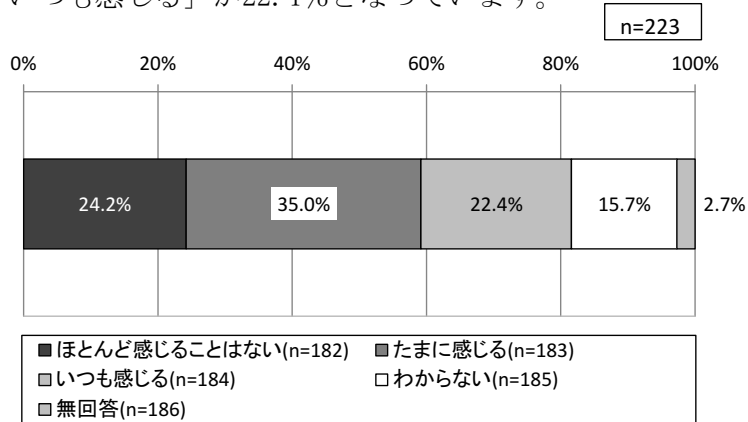
災害時にあるとよいと思う支援・援助については、「必要な投薬や治療が受けられる」が73.5%と最も高く、次いで「避難場所の設備(トイレ等)を充実させる」が54.7%、「被害状況、避難所の場所、物資の入手方法等の情報を知らせてくれる」が45.3%となっています。



《 差 別 や 疎 外 感 に つ い て 》

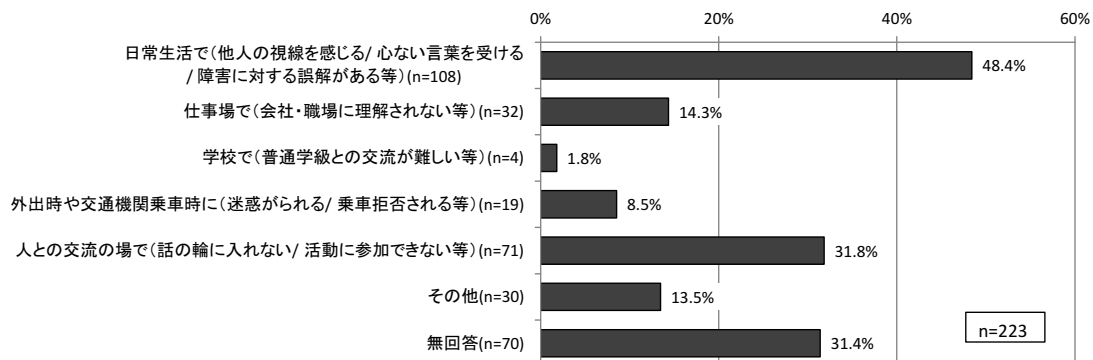
問50 障害があることで、差別や疎外感を感じるがありますか。(○は1つ)

障害があることで、差別や疎外感については、「たまに感じる」が35.0%、「ほとんど感じることはない」が24.2%、「いつも感じる」が22.4%となっています。



問51 具体的には、どのようなときに、差別や疎外感を感じますか。(○はいくつでも)

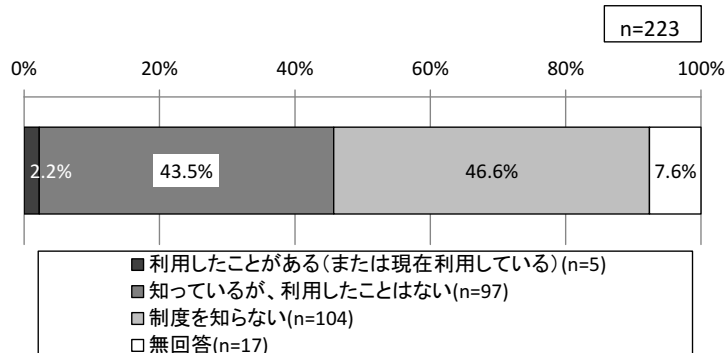
どのような時に差別や疎外感を感じるかについては、「日常生活で(他人の視線を感じる/心ない言葉を受ける/障害に対する誤解がある等)」が48.4%と最も高く、次いで「人との交流の場で(話の輪に入れにくい/活動に参加できない等)」が31.8%となっています。



《 成 年 後 見 制 度 に つ い て 》

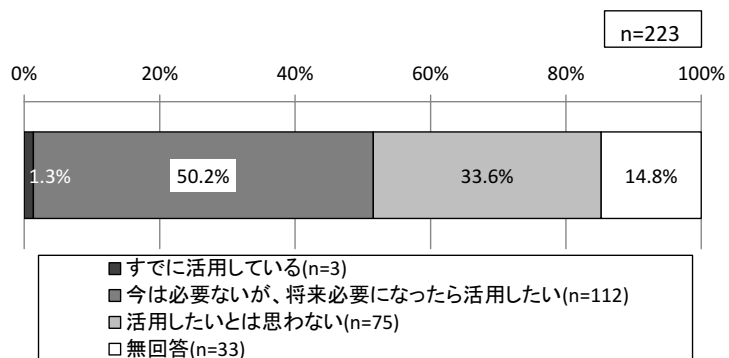
問52 「成年後見制度」とは、知的障害や精神障害などの理由により、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。(○は1つ)

成年後見制度については、「制度を知らない」が46.6%と最も高くなっており、「知っているが、利用したことはない」が43.5%、「利用したことがある(または現在利用している)」は2.2%となっています。



問53 あなたは、「成年後見制度」を活用したいと思いますか。(○は1つ)

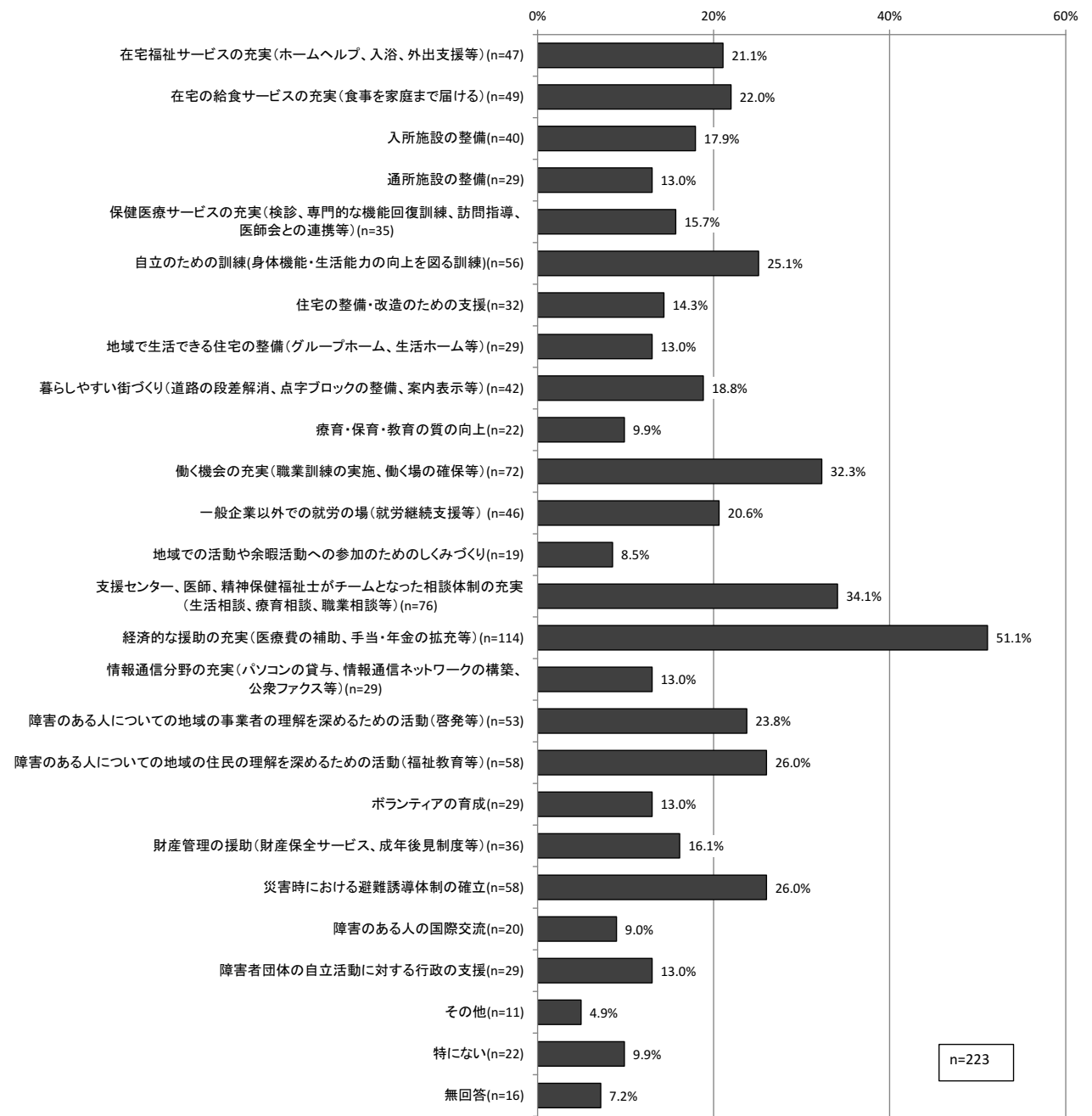
成年後見制度を活用したいかについては、「今は必要ないが、将来必要になったら活用したい」が50.2%と最も高くなっており、「活用したいとは思わない」が33.6%、「すでに活用している」が1.3%となっています



《 市 の 取 り 組 み 等 に つ い て 》

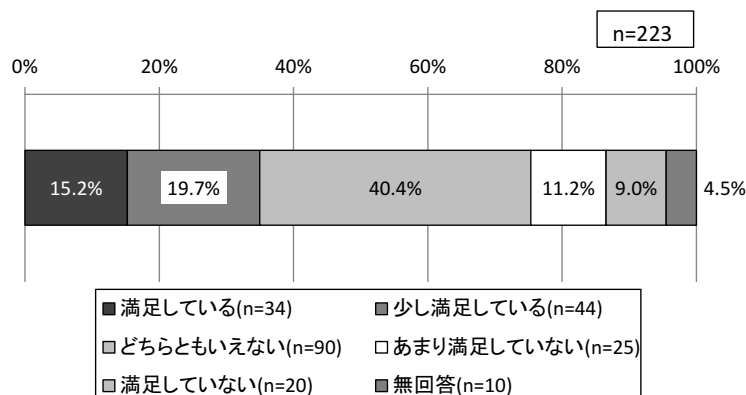
問54 今後、障害者施策を進めていくにあたって、市は特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(〇はいくつでも)

市が充実させていくべきことについては、「経済的な支援の充実(医療費の補助、手当・年金の拡充等)」が51.1%と最も高く、次いで「支援センター、医師、精神保健福祉士がチームとなった相談体制の充実(生活相談、療育相談、職業相談等)」が34.1%、「働く機会の充実(職業訓練の実施、働く場の確保等)」が32.3%となっています。



問 55 川越市の福祉サービス全般について、満足していますか。(○は1つ)

川越市の福祉サービス全般については、「満足している(満足している+少し満足している)」が34.9%となっています。また、「満足していない(あまり満足していない+満足していない)」は20.2%となっています。



最後に、この調査を通じて、選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望、計画に盛り込みたいことなどがありましたら、自由にお書きください。

【差別解消及び権利擁護について】

- 自立支援の上限はありますが、その他は3割負担で、支払いが苦しいです。どうしても親世帯の医療費は支出できません。将来とても不安です。(20代)
- 子供が日中、たまに家の近くで散歩していて、小学生の女の子が通りすぎる時に「あの人、なんで、ここを歩いているの」と大きな声で話しながら通り過ぎて行きました。本人はとても傷ついていました。現住所の近所の方は良い人ばかりですが、それでも子供が精神の障害があるとは、とても言えません。近くに相談の出来る所が、あると良いのですが。(20代)
- 親がいなくなった場合、固定資産税を支払えないと、住む家が無くなります。その時はホームレスになる以外無いのではと思っています。(20代)
- 障害者福祉課の人間が、障害者に対し良くない態度をとることがある。(30代)
- 障害者手帳を出張所などでも出来るようにして欲しい。僕が住んでいるところから自転車で川越市役所まで45分ほどかかり(バスは障害で乗れない)、体力的にも厳しい。(30代)
- 精神科に通院していますが、作業療法がアシスタントさんの心無い言葉で続けられなくなりました。作業療法士の資格を持ってない人を採用する病院に不満があります。何とか辞めるようにはならないでしょうか。(40代)
- 街中にある障害者の対象が、ほとんど身体の方々がほとんど。精神の人は、体が普通だから障害者に見られない。もっと、精神の人が暮らしやすい法律も作ってほしい。(30代)

【保健・医療サービスについて】

- 自立支援医療の精神通院の手続きを2年に1度にして欲しい。(60代)
- 治療に費用が多くかかってしまい、生活が苦しいです。(40代)
- 質のいい精神科医、診療心理士が少ない。(40代)
- 収入が無いのでインターネットが出来ません。今、情報はインターネットで取得するのが主流だと思います。広報だけでは限界があります。(40代)
- 病気を持っているためにどこの病院に行っても、先入観で決めつけられ、たらい回しにされ、違う病気が重症化してしまったことがあります。(50代)
- 東京都みたいに自立支援医療の自己負担を0円にして欲しい。(40代)

【教育について】

- 保育、教育の場に対する軽度発達障害児への理解が少なく、勉強不足であることを常感じております。手帳の支給されていない方も多く、小学生になってからのサポートはほとんど無いと言っても良

い状態です。(10代)

【雇用・就労について】

- 現在求職中です。求職の際に思うのは、自身の発達障害に対する企業の理解や環境の整備が、まだまだ不十分であるという点です。(30代)
- 川越に精神障害者向けのグループホームがたくさんあったらいいなと思ったりしています。アパートに引っ越すという方法もありますが、どちらが家賃がかかるのか、知りたいです。(40代)
- 最後に昔病院のデイケアに通っていて、その後作業所に通ったのですが、そして今の会社に勤めるまで作業所や、その後の就労支援の事業所、地域活動支援センターにはいろいろな情報をいただいたり、居場所があったり、安らいだり、仕事をしたり、今の会社を紹介していただいたり大変お世話になり、とても感謝しております。(40代)
- 本当は自分の好きなことをしたいが、病気で気持ちの変化があること、生活保護を受けているからには、きちんと就職したり、きちんと働かないといけないと思い、なかなか前に進めない。(20代)
- 親の亡き後、グループホームで一人暮らしするには、障害年金(2級、65,000円)だけではとても足りません。それを補うため、せめて4~5万円くらい(月収)稼げるような作業所が欲しい。(40代)
- 精神を対象にするならば、内容を見直して、再度アンケートした方が良いと思います。この内容のアンケートで、今以上に自身の生活、身体が良くなるとは考えられません。福祉課の方がもっと精神障害者のことをもっと考え勉強すべきだと思います。(30代)
- 市役所では身体の方の雇用はあっても、精神の方の雇用はない。この点を考えてみても、市役所自体が、精神障害者自体を区別していると思います。アンケートをするより、福祉課の人と精神対象の方との話し合いの場を設けたほうが良い内容の答えが出ると思います。(30代)
- シルバーの仕事を1/10~2/10を精神にまわせば、200人くらいの雇用は、すぐに埋まると思います。市役所ならびに公共機関は、シルバーに仕事を回しすぎると思います。(30代)
- 今はまだ具合が悪くて寝ている日が多いが体の不調がよくなったら就労したい。(40代)

【社会参加について】

- 障害や、症状の重い方達にとっては、外出したり、居場所を見つけるのさえ苦勞している人達も多いのではないかと。(30代)
- ①規則正しい生活を送る②薬は時間になったら必ず飲む③ウォーキングを毎日欠かさずする。④写経を毎朝欠かさずしている。⑤生き物を育てる。⑥通信講座の勉強をして資格を取ろうとしている。⑦就活で統合失調症でも雇ってくれる会社に入社できることを望んでいる。(50代)
- 体調がよくて薬を飲んでいれば行動もできますが、止めると死にたくなったり不安感が多くなるので続けています。(60代)
- 1人暮らしなので不安です。通所のサービスをこれからも受けられると良いのですが、この先が心配です。(60代)

【住みよいまちづくりについて】

- 近所の防災無線の放送がほとんど聞こえません。まして先日の台風のような雨風の中では全く内容が聞き取れない状況です。ぜひ対応をお願いします。(30代)
- 障害者は1つの場所ですべてサポートできる形が理想だと思います。(40代)
- ただ書類を取りに行くだけなどの手続きは、出張所でできないのでしょうか。(40代)
- アンケートをしても、これだけ困っていても、どこに何をすればいいのか分からない。何の解決になるのか疑問です。不便の目線など聞いてもらえない市と思っています。(40代)
- 自転車駐輪場は他の人と違う扱いで自転車にシールを張られます。(40代)
- シルバー人材かなり問題多いですよ(他の事もです)障害者だと思い、とても不愉快なことも多いです。(40代)

【福祉サービスの充実について】

- 通院の交通費の援助が欲しい。(30代)
- オアシスの講座の様にも市でもやってほしい。オアシスのプールの時間を障害者のみの時間帯にしてほしい。高齢者が多いのでもう少し障害者の時間帯を増やして下さい。(30代)

- 出来るだけ、障害者年金や援助金が支給されることを願いたいと存じます。(30代)
- 現在、就労移行支援事業所に通所しております。川越市の福祉サービスのおかげで就職活動が出来る
ところまで回復が進んできました。(40代)
- 父母と自分も医療がかかっている、できれば障害者年金がもらえるとたすかりますが、兄にだいたい援助
してもらってますが兄の負担が大変です。障害者年金をお願いします。(40代)
- 手当をもらうときは、自分で調べたり聞きに行っちゃんと申請しないともらえない。そして、申請
していなかった期間の障害手当はもらえなかった。よくわからないのだから、しっかり説明するなり
対応するなりしてほしい。(30代)
- 赤字で廃線になった循環バスの復活を希望します。(30代)
- 手続きで何度も保健所窓口に行ってますが、新しいサービスやその他サービスなどの説明が足りない
ので、解らないことが多いです。
- 点字ブロックの入れ替えなどもお願いします。(30代)
- 障害者施設のセキュリティの強化を希望します。私は作文の文書能力がありません。会社の面接を何
度も落ちています。うまく話したつもりでも相手に伝わりません。(20代)
- 川越市は、精神障害者に対して冷たいと思う。アンケートもほぼ身体障害の方がメインのような印象
でした。(40代)
- 自分で調べて相談しに行けば説明してくれますが、情報の提供がないと思う。(40代)
- いろいろな面でサービスを受けられることを希望します。(50代)
- 川越市役所に困ったことを相談しても、たらい回しで全くやる気がない。(30代)
- 手続きも、市役所まで行かなくてはならなくて、遠い人は大変、近い場所でできるようにするべきだ。
(30代)
- 具体的な内容や申請方法、サービスが受けられる対象者が明記された資料等を定期的に障害者家庭に
郵送してもらえると助かります。(30代)
- 年に1～2度、自立支援医療や手帳の更新で障害者福祉課を訪れますが、職員の方の対応が事務的な、
正直に冷たい印象を毎度感じます。(30代)
- いつも福祉課の担当のケアワーカーさんに相談にのって頂けて助かっていて、感謝しています。川越
市から毎年2回在宅心身障害者手当を頂けて感謝しています。ありがとうございます。(60代)
- これから親が亡くなって、どういう援助を受けられるか分からない。(30代)
- 生活保護まではいなくても、実家にいても月3万円位の援助金が欲しい。(30代)

【その他】

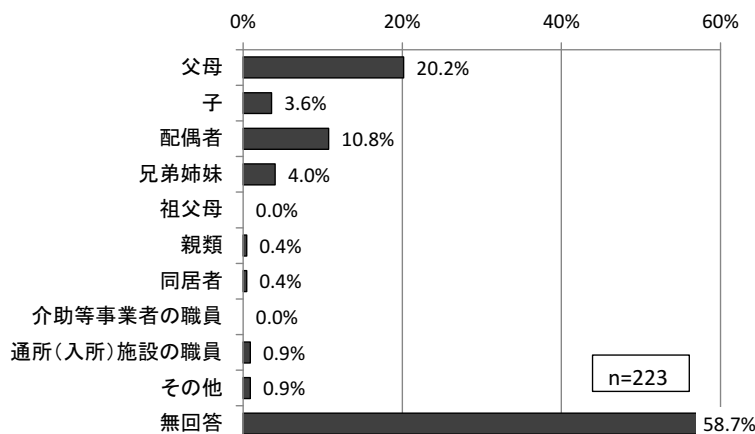
- 町内の自治会の当番（班長・組長）に対して不満があります。出来れば障害者の場合、当番を外して
ほしい。(50代)
- 障害者は身体の方だけではなく、精神や身体内部障害者もいます。ハートプラスの広告は目にします
が、それを必要としている方への市からの配布や、それを知らせるための広報などでいろんな人へ知
らせてほしいです。(30代)
- 私の誕生月が12月の忙しいときなので精神医療自立支援医療受給者証や障害者手帳の手続きにどう
すれば良いのか誰に聞かないといけないのかがわからなくて困っています。(30代)
- 市の窓口での相談時に担当者の事務的な対応で分かりづらい。(60代)
- 1人で外出が難しいので、とても不便です。市役所に行く機会が多いけど、知らないサービスばかり
だったので、手続きの時などに案内があると便利だと思います。(20代)
- 川越市の福祉サービスの問題でなく、国の社会保障関係費の抑制、オリンピック、軍備は劣悪化、貧
困増加(60代)
- 自分の障害より、母が高齢者のため、将来、老人施設などの入所等に係る費用がない。母が足が悪い
ので、TAXIばかり利用しているので費用がかかる。親戚が近くにいない。LOHACO やネットスーパー
を利用している。(40代)
- 今後とも、何卒よろしく願い申し上げます。(30代)
- ゴミ回収業者は、私のゴミ袋をもっていかない事があります。なので私の家は、ゴミ袋が溜まること
があり、ゴミ屋敷となりかねません。特に燃えるゴミとプラスチックは、分別ですが、総合して貰え
ないでしょうか。(30代)

- 記入するのが大変でした。(60代)
- 私は現在入院中です。重度の認知症でもあり、会話意思表示は全く不能で、寝たきりです。アンケートに不整合が有るかも知れませんがお願い致します。(70代)
- 障害を持つ人が、犯罪を犯してしまった時に、立ち直れるように社会復帰に向けて相談できる窓口が欲しい。(20代)
- 電車、バス通勤をしているが、マナーの悪い普通の人々が席を譲らなかつたりする事が多いので、専用の車両を作って欲しい。(30代)
- 公的手続きを本人に仮わってする際、制約が多い。手帳の更新の期間も、治る見込みがない高齢者には配慮して欲しい。統合失調症で通院していたが、アルツハイマー認知症となった為、治療の必要がなくなった。(治療が無意味・できない)(80歳以上)
- てんかんなので入院できる病院がないのです。(40代)
- 福祉でいつもお世話になって、ありがとうございます。
- アンケートの記入例がなく、回答番号か選択肢全体に丸を付けるのか分りにくく又集計も時間がかかりそう。質問や回答に補足の情報や図があってもよい。オンラインで回答できれば良い。(40代)
- 各相談やサービスの窓口がわかりづらい。各窓口での周りへの配慮が足りない。できるだけ最新の情報や技術を取り入れ、援助する側、される側双方の負担を減らしてほしい。(40代)
- 問 39 (地域生活支援事業等)：市役所に入電した際に、施設に入所している場合は何もサービスは受けられないと聞いています。何か良い方法はないでしょうか？問 43：何もわかりません。問 55：年金収入があるからと何もサービスが受けられません。(70代)
- 窓口に行っても、なかなかあちらから声をかけようとしません。言葉遣い、態度も悪い方が多いように感じてしまいます。障害者だからこの程度の仕事でいいやという仕事ではなく、健常者の一般市民に対応するような態度、仕事の質で対応していただきたいです。(40代)
- 市役所の人で嫌な思いはしたことがないが、出張所や年金の人でつらい思いをすることが多い、かかりつけ以外でお薬手帳をだすのもつらい。(30代)
- 精神障害3級だと、受けられるサービスや免除・優遇が殆どない。働けず収入が障害年金しかないことは、1級も2級も変わらないので、もう少し配慮してほしい。(40代)
- 誰でも簡単に利用できる情報を提供する施設がほしい。
- 教育行政全般に言えることだが、学習者の理解や記憶の定着を図るための系統立った教育や工夫をすべきだと思う。(30代)
- 病院でのデイサービスを受けたいと相談したら、うつ病の人はだめだと言われました。なぜなのかわかりません。(70代)

ご家族や援助（介護や手助け）をされている方へ

あなたの立場(調査対象のご本人との関係)は次のうちどれですか。(○は1つ)

調査票対象者との関係については、「父母」が20.2%と最も高く、次いで「配偶者」が10.8%、「兄弟姉妹」が4.0%、「子」が3.6%となっています。



毎日の援助の中で気づいた問題点や、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

【差別解消及び権利擁護について】

- 子供の学校担当者が病気を理かいしてくれないので、本人が自殺まで考えた。(配偶者)
- 今は母親である私と同居しているが、私が亡くなった時のことをしきりに心配している。(父母)
- 障害者枠で一般企業で少しの間仕事をしたのですが、「枠」で雇っても職場の人たちは皆、普通の人で障害の知識があるわけでもないもので、とても苦勞し、結局やめてしまった。障害者雇用といっても、とても難しいと思った。(父母)
- 障害がはたから解らないので、理解されないことが多い。そのため、相手の方が話している内容が理解できないにもかかわらず、理解したものとされてしまう。(配偶者)
- 市の様々な施策で、私どもが救われているのも事実ですが、どうか介護現場の指導、監督を徹底いただきたくよろしくお願い致します。(配偶者)
- 回復をすることを願って 23 年、人の勧めもあって 3 年前に福祉手帳をいただきました。就労支援、デイケア、OT など利用させていただきましたが、職員さんからの虐待や言葉によるいじめは止めて下さい。(父母)

【保健・医療サービスについて】

- ・障害者の入院治療に関して。1)、昨年、家で突然倒れ(意識無し)救急車依頼。日中(PM1:00 ころ)、にも、かかわらず、川越市内の病院は全て、断られた。→狭山の病院で受入てもらった。2)、手術を要する病気(婦人科)、で、かかりつけのクリニックより、〇〇病院を紹介してもらったが、手術を断られた。(配偶者)
- 市の健康診断は 40 才以上、身体障害者となっていて受ける対象になっていないので、受けられるようにしてほしい。(父母)
- 大病をしたり歯が弱かったり、病院に行くことが多いので、年に1度くらい市のほうで健康診断など低料金でやって、体調管理ができるような制度があると、親がいなくなった後も少し安心です。(父母)
- 市への要望、緊急に病院に行きたいときに、仕事の場合は、仕事を休みにして行かなくてはならないので、救急車以外の場合に動いてくれる病院の方や看護の方が必要があります。(配偶者)

【雇用・就労について】

- 障害者申請をしたほうが就職に少しでも有利になるかと思いましたが、現実は厳しいです。発達障害を理解し、指導していける企業が多くなることを望みます。(配偶者)
- うつ病になったのが平成 14 年、今まで大変でした。入院も致しました。ハローワークに行っても仕事しようと思っても、どこに行っても断られ、親として見てもいつになったらよくなるのか。(父母)
- 市内で働ける場所を増やしてもらいたいです。また、企業だけでなく、障害者だけで働ける所もあればよいと思います。(父母)

【住みよいまちづくりについて】

- 毎日自転車でしか移動手段がないため、道路のアスファルトがこわれてガタガタになっている所が多く見受けられ気になります。通行上危険なので整備をお願いします。(父母)

【福祉サービスの充実について】

- 息子は精神障害者ですが、親亡き後一番の心配は経済的な問題です。せめて医療費を他障害者並みにして欲しい。交通運賃をせめて他障害者並みに補助して欲しい。(父母)
- 〇〇クリニック(デイケア)に週2~3回通っていますが、(自宅から自転車で20分位)、距離的にいいので10年以上になります。出来たら作業所のような所に通わせたいのですが未だに見つからなく考えております。(父母)
- スムーズに入院できれば良いですが、本人の反発や反抗があった時、市などの支援がとれれば助かり

ます。(兄弟姉妹)

- 社会的弱者に対する行政の配慮について、最大限の支援を望む次第です。(子)
- 精神障害者の世話をすることはすごく大変です。仕事と世話の両立は不可能に近いです。私の仕事も減らす必要があり収入の面でも困っています。近くにもっと障害者が遊べるところがあればいいのですが、川越市は広いのでそういう場所は近くにない状態です。(配偶者)
- 収入の少ない、介助が必要な方が入れる施設を増やしていただけたらと、強く希望します。(通所(入所)施設の職員)
- 日々の生活の、食事をとる、風呂に入るは自分でできるが、私や夫が死んだあとどうするかは、在宅はグループホームなどの施設にお世話になる事になると思います。(父母)
- 生活の事に関しての知識を知りたいと思いますので、どこに相談したらよいのでしょうか。(父母)
- 今は親の元で過ごし、どうにか暮らす事ができますが、親が年老いた時、又はいなくなった時、どの様に生活して行くのか、将来的な不安がたくさんあります。アドバイスをしてもらえる場所がほしいです。(父母)
- 定年退職して収入が無いので、いつまでも面倒を見れない、金銭的サポートをお願いしたい。(父母)

【その他】

- 今は2人で生活しているが、姉が1人になった時、ゴミ出し、市に提出する書類等本人が対処するには大変難しいので。1人になり精神科に通院して日常生活が普通にできるか。(兄弟姉妹)
- 市への窓口にはなかなか行きにくいし、相談はしづらいです。病院等でもっと情報が得られると良いと感じています。(父母)
- 現在中学一年生の障がい児の父親です。進路や将来(就職/住居)についての情報が少なくばく然とした不安があります。事例や市の将来構想などを知る機会を提供していただきたいと思います。(父母)
- 川越市役所福祉推進課の方々には大変お世話になっております。いつも有り難うございます。先日も、メールでの早急な対応に感謝申し上げます。サイトでのご案内の他に、メールでの対応には誠に助かります。これからもよろしくお願いします。(配偶者)
- 障害者と老人ばかりに優しく、まともな人間が疲れきっています。本当に大切にしなければならぬのは、少ない子供と、成人している大人たちです。40代、50代のまともな人間を守ってください。(兄弟姉妹)
- 特にございません。(父母)
- 家庭生活では時々でよいと思うのですが、整理整頓をしながら生活して欲しいです。気分がムラがあり、その場の空気が読めない事があります。(父母)
- 何か困った場合、どこに連絡するか?市の「困りごと電話」が家の中に貼っておける様にして欲しい。
- 自立支援医療の負担の減額も検討していただければ幸いです。(父母)
- 成年後見制度は必要なものと理解しています。そのためには本人たちにもわかりやすい説明の資料を是非作っていただきたく切望いたします。(父母)
- 将来娘が一人になったとき、生活できるか心配です。(父母)
- 年金収入があるから何もサービスを受けることはできませんと以前言われました。どうか母へのサービスの利用ができることがあれば教えてほしいです。川越市の特養とかの入所申請方法とか、もろもろなども知りたいです。市外だから損をしている状況なののでしょうか。(子)
- 障害支援区分を頻繁に見直ししてほしい。(親類)
- 障害のある子と同居している場合、親は年齢とともに出来ないことが沢山出てくる。その時に出来ないことは免除してくれるシステムがあればありがたいと思う。(子)
- 精神障害福祉手帳(1級)、自立支援医療受給者証(精神通院)をもっていますが、それぞれ有効期限がありますが、今後個人番号等により、申請(更新)は変更ない限り、自動的に発行できないものか要望したい。障害者手帳をもっている者が、他の病気のため治療、入院した場合の医療費の減額はできないものか?(父母)